

2024年 3 月期 決算説明会

日本システム技術株式会社
Japan System Techniques Co., Ltd.

未来を、仕掛ける。



Contents

I. 2024.3期 サマリー

II. 業績概況

III. 2025.3期予想と直近の取り組み

IV. 長期成長戦略

V. Appendix

1. 連結業績 過去同期との比較

(百万円)

	2022.3 通期	2023.3 通期	2024.3	
			通期	対前期比
売上高	21,399	23,519	26,183	+11.3%
売上総利益	5,688	6,375	7,268	+14.0%
売上総利益率 (%)	26.58	27.11	27.75	+0.64
営業利益	2,000	2,385	2,791	+17.0%
営業利益率 (%)	9.35	10.14	10.66	+0.52
経常利益	2,052	2,450	2,861	+16.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,330	1,772	2,086	+17.8%
総資産	15,539	17,413	20,022	+15.0%
純資産	9,194	10,816	12,712	+17.5%
自己資本比率 (%)	58.94	61.84	63.22	+1.38
PER (倍)	11.88	12.46	19.11	+6.65
PBR (倍)	1.71	2.05	3.51	+1.46
ROE (%)	16.66	17.78	17.82	+0.04
ROIC(投下資本) (%)	16.54	17.08	17.17	+0.09
WACC (%)	4.58	6.09	7.47	+1.38
従業員数 (人)	1,448	1,687	1,847	+9.5%
新入社員	95	117	117	+0.0%

◆業績

- 売上高は**13期連続増収・11期連続最高値更新**
- 経常利益は**9期連続増益・5期連続最高値更新**
- 営業利益率は10%台で継続的に向上

◆財政状態

- 連続増益及び良好な手元流動性により、引き続き財務基盤は安定

◆資本効率

- ROE・ROICともに4期連続で上昇
- PBRは3倍を超える水準で推移

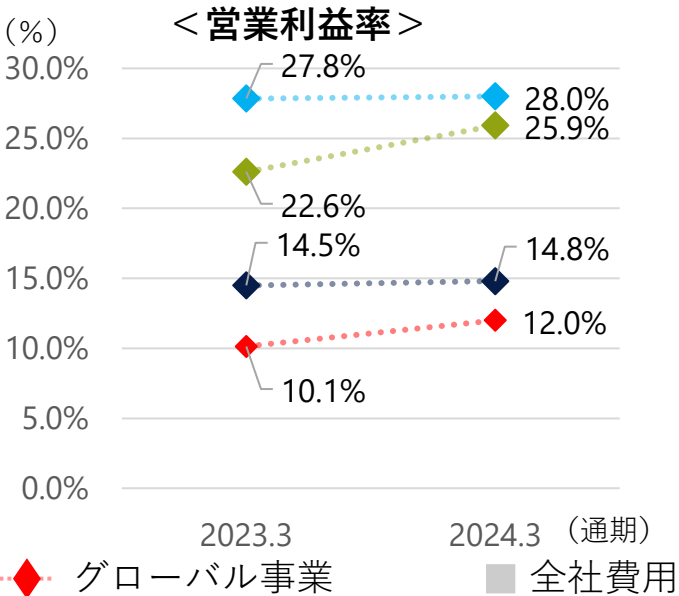
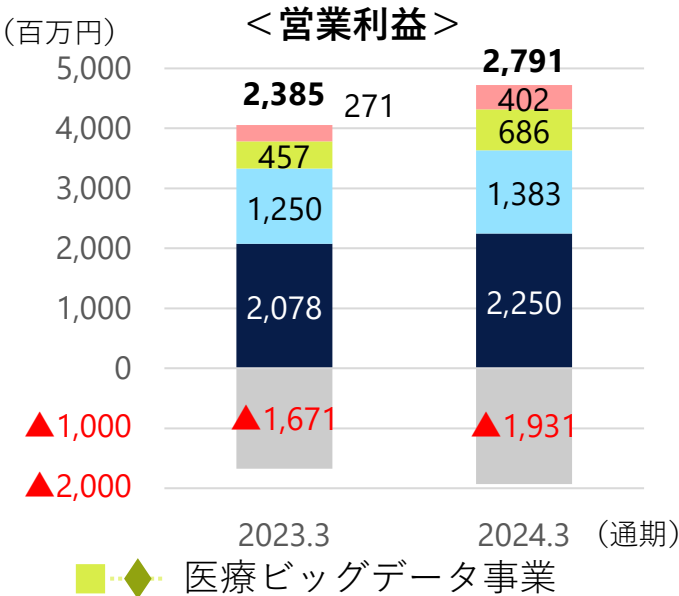
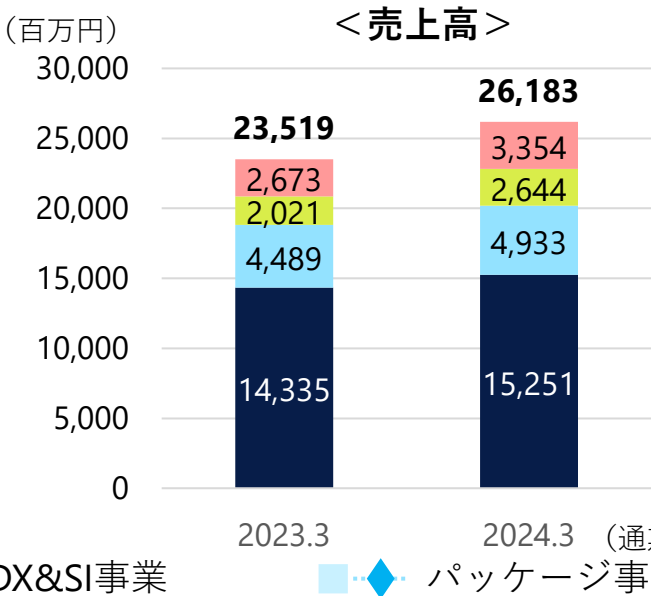
◆従業員数

- 新卒採用数は当初予定計画通り充足

2. セグメント別ダイジェスト

セグメント	事業の状況と増減要因
DX&SI事業	<ul style="list-style-type: none">新規・既存の大型プライム案件の拡大サービス・ソリューションビジネスの売上構成比増による収益性向上
パッケージ事業	<ul style="list-style-type: none">GAKUENはPP販売の既存顧客による入替需要及び新規顧客獲得がそれぞれ堅調に推移BankNeoは前期急成長の反動によりPP販売が微減
医療ビッグデータ事業	<ul style="list-style-type: none">データヘルス計画（第3期）特需による分析サービスの大幅増収レセプト管理クラウドサービス等の高収益ビジネスも同事業の業績を牽引
グローバル事業	<ul style="list-style-type: none">マレーシアSAP※導入サポート案件の受注引き合いが拡大タイビジネスも2022年設立の新会社（Bright & Better Co., Ltd.）が収益拡大

	売上高	営業利益	営業利益率
2024.3 通期	15,251	2,250	14.8%
対前期比	+6.4%	+8.3%	+0.3
2024.3 通期	4,933	1,383	28.0%
対前期比	+9.9%	+10.6%	+0.2
2024.3 通期	2,644	686	25.9%
対前期比	+30.8%	+50.1%	+3.3
2024.3 通期	3,354	402	12.0%
対前期比	+25.5%	+48.3%	+1.9



※他社ソリューションの商標については当資料末尾「商標」に記載しております

3. トピックス（2024.3期 3Q以降）

事業活動

- ・ [「iBss」のコールセンターにて生成 AI の実証実験開始](#)[2023/12/20]
- ・ [2024 年 4 月 1 日付でGAKUENシリーズの価格改定](#)[2024/1/30]
- ・ [「iBss」のスマートフォンアプリを販売開始](#)[2024/3/15]
- ・ [「Salesforce※Japan Partner Award 2024」にて「Industry of the Year（Financial Services）」受賞](#)[2024/4/30]

株主還元

- ・ [2024 年 4 月 1 日付で 1 対 2 の株式分割を決定](#)[2024/2/29]
- ・ [期末配当予想を当初の 1 株 40 円から 45 円に増配](#) [2024/4/26]

M&A、アライアンス

- ・ [株式会社アイエスアールを吸収合併](#)[2023/10/23]
- ・ [一般社団法人医療データベース協会（AMDJ）に入会](#)[2023/12/1]
- ・ [レセプト点検と保健指導の業界大手 株式会社ケーシップの株式100%の取得](#)[2024/1/26]
- ・ [近畿大学学生起業家「やるかやらんか」とZ世代学生向けAI キャリアタイプ診断アプリ「MiraThin」クローズドβ版を公開](#)[2024/3/13]
- ・ [日本気象協会と商材開発環境「Medical Data PROVISION」を利活用した新規商材開発を開始](#)[2024/3/26]

コーポレートガバナンス

- ・ [監査等委員会設置会社へ移行を決定](#)[2023/12/20]
- ・ [役員等報酬への株式給付信託（BBT-RS）導入を決定](#)[2024/ 5 /23]

Contents

I. 2024.3期 サマリー

II. 業績概況

III. 2025.3期予想と直近の取り組み

IV. 長期成長戦略

V. Appendix

1. 連結業績（1）連結損益計算書

(百万円)

	2022.3			2023.3			2024.3			対 前期末比	2024.3当初予測	
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期		通期	実績増減率
売上高	10,042	11,297	21,399	11,004	12,515	23,519	12,132	14,051	26,183	+11.3%	25,300	+3.5%
売上原価	7,323	8,388	15,711	8,076	9,067	17,143	8,875	10,040	18,915	+10.3%	-	-
売上総利益	2,719	2,969	5,688	2,927	3,448	6,375	3,257	4,011	7,268	+14.0%	-	-
売上総利益率（%）	27.1	26.3	26.6	26.6	27.6	27.1	26.8	28.5	27.8	+0.7	-	-
販管費及び 一般管理費	1,726	1,961	3,687	1,924	2,066	3,990	2,253	2,223	4,476	+12.2%	-	-
うち研究開発費	160	276	436	199	270	469	120	233	353	▲24.7%	-	-
営業利益	992	1,008	2,000	1,003	1,382	2,385	1,003	1,788	2,791	+17.0%	2,540	+9.9%
営業利益率（%）	9.9	8.9	9.3	9.1	11.0	10.1	8.3	12.7	10.7	+0.6	10.0	+0.7
経常利益	1,004	1,048	2,052	1,037	1,413	2,450	1,008	1,853	2,861	+16.8%	2,600	+10.0%
経常利益率（%）	10.0	9.3	9.7	9.4	11.3	10.4	8.3	13.2	10.9	+0.5	10.3	+0.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	686	644	1,330	737	1,035	1,772	651	1,435	2,086	+17.7%	1,880	+11.0%
当期純利益率（%）	6.8	5.7	6.2	6.7	8.3	7.5	5.4	10.2	8.0	+0.5	7.4	+0.6
包括利益	706	636	1,342	908	960	1,868	699	1,596	2,295	+22.9%	-	-

1. 連結業績（2） 連結貸借対照表

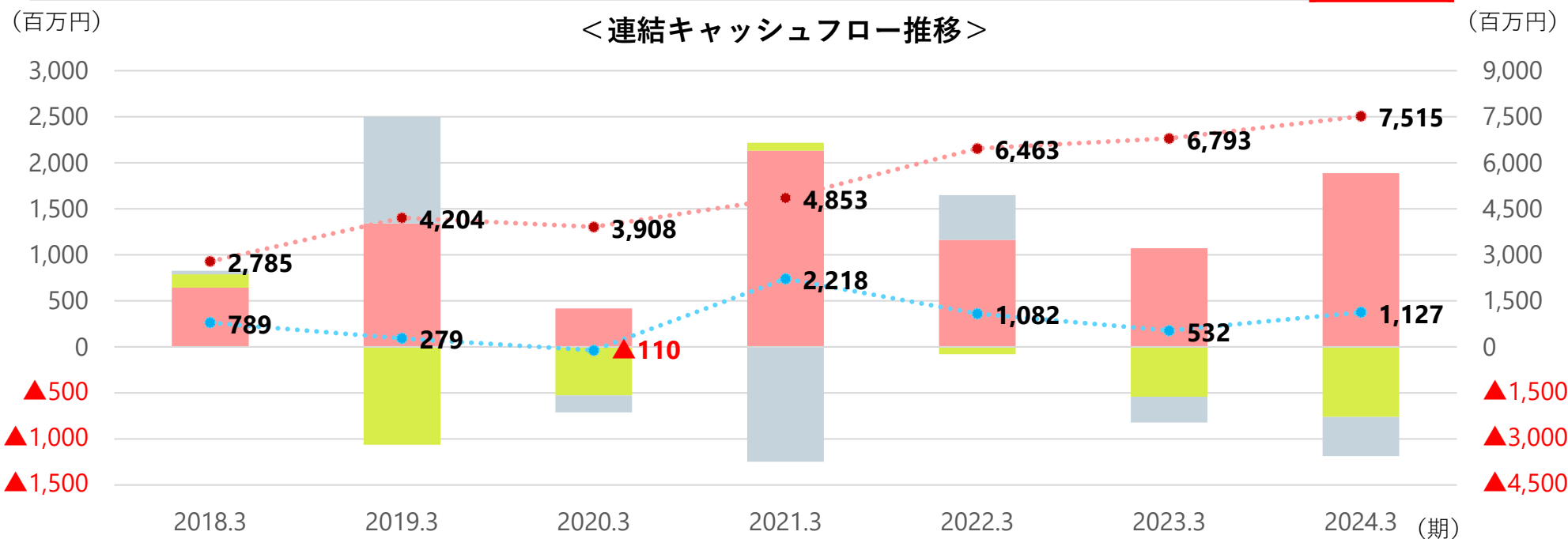
(百万円)

	2021.3	2022.3	2023.3	2024.3		対前期末	
	期末	期末	期末	期末	構成比	差額	増減率
資産合計	12,861	15,539	17,413	20,022	100.0%	+2,609	+15.0%
流動資産	9,696	12,389	14,187	15,710	78.5%	+1,523	+10.7%
有形固定資産	542	546	631	1,065	5.3%	+434	+68.8%
無形固定資産	378	274	242	490	2.4%	+248	+102.5%
投資その他の資産	2,243	2,329	2,352	2,755	13.8%	+403	+17.1%
負債純資産合計	12,861	15,539	17,413	20,022	100.0%	+2,609	+15.0%
負債	6,011	6,345	6,597	7,310	36.5%	+713	+10.8%
流動負債	4,388	4,621	4,703	5,222	26.1%	+519	+11.0%
固定負債	1,623	1,724	1,893	2,087	10.4%	+194	+10.2%
純資産	6,850	9,194	10,816	12,712	63.5%	+1,896	+17.5%
株主資本	6,592	8,929	10,451	12,141	60.6%	+1,690	+16.2%
資本金	1,076	1,535	1,535	1,535	7.7%	+0	+0.0%
資本剰余金	1,128	1,703	1,702	1,702	8.5%	+0	+0.0%
利益剰余金	4,605	5,865	7,389	9,079	45.3%	+1,690	22.9%
自己株式	▲218	▲175	▲175	▲175	▲0.9%	+0	+0.0%
その他の包括利益累計額	220	230	316	517	2.6%	+201	+63.6%
新株予約権	5	-	-	-	-	-	-
非支配株主持分	31	34	47	53	0.3%	+6	+12.8%

1. 連結業績（3）連結キャッシュフロー

（百万円）

	2018.3 通期	2019.3 通期	2020.3 通期	2021.3 通期	2022.3 通期	2023.3 通期	2024.3 通期
営業キャッシュ・フロー	642	1,342	417	2,131	1,162	1,073	1,888
投資キャッシュ・フロー	147	▲1,063	▲527	87	▲80	▲541	▲761
フリーキャッシュフロー	789	279	▲110	2,218	1,082	532	1,127
財務キャッシュ・フロー	38	1,157	▲185	▲1,247	486	▲280	▲424
現金及び現金同等物の期末残高	2,785	4,204	3,908	4,853	6,463	6,793	7,515



左軸：■ 営業キャッシュフロー

■ 投資キャッシュフロー

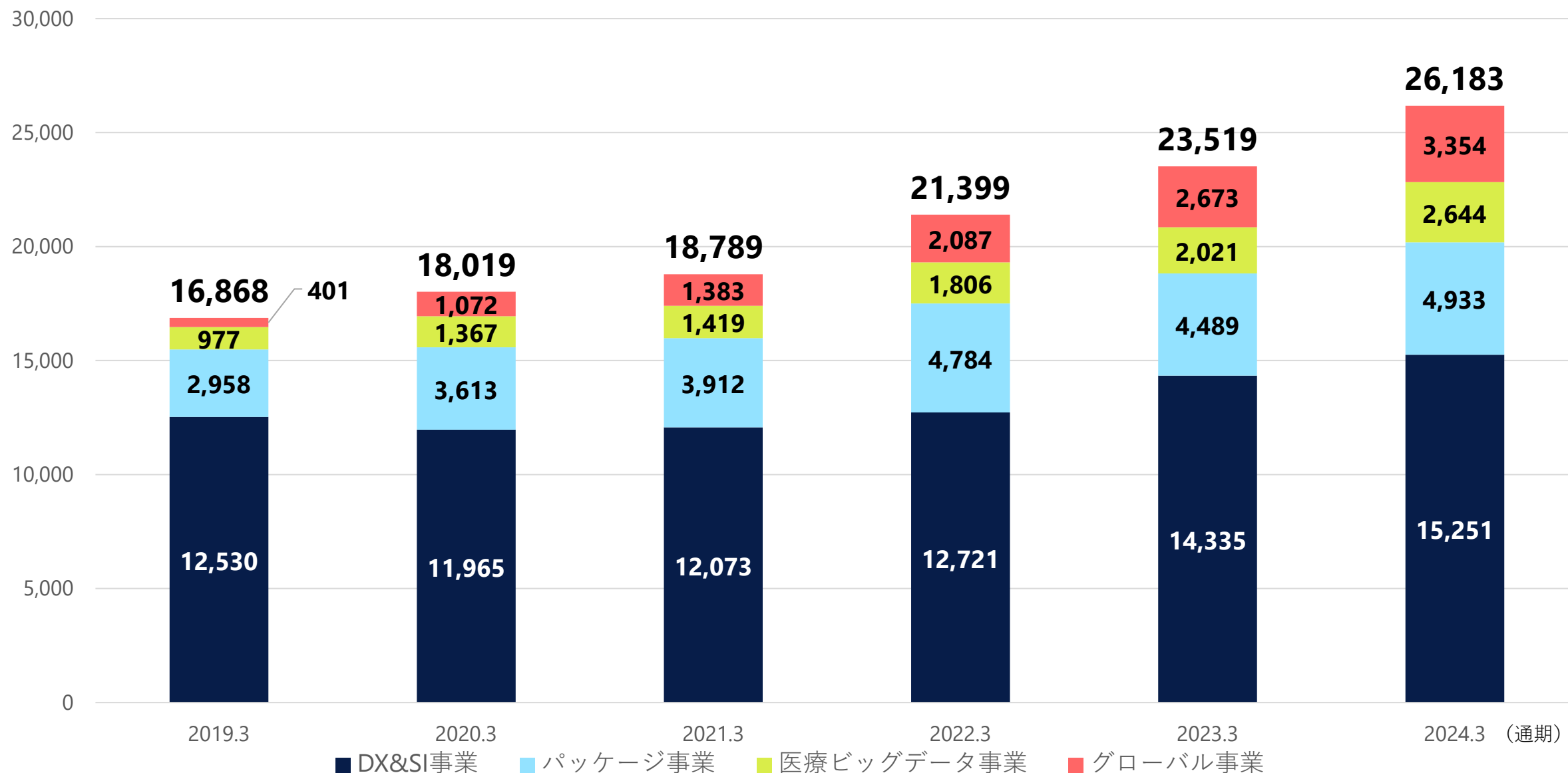
■ 財務キャッシュフロー

右軸：●●● フリーキャッシュフロー

●●● 現金及び現金同等物の期末残高

1. 連結業績（４）セグメント別売上高推移

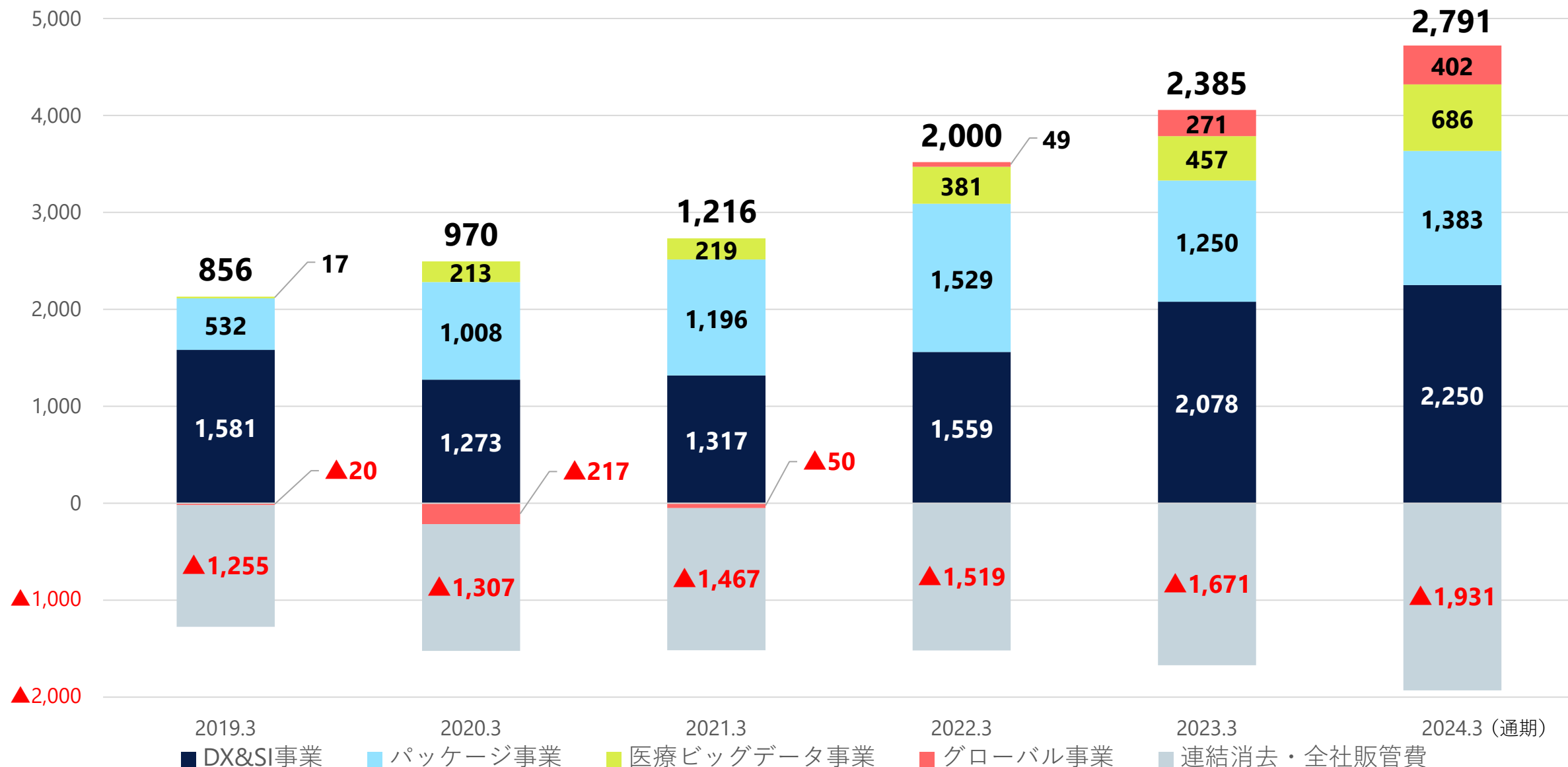
（百万円）



※グラフ上部の数値は連結売上高（連結消去後）

1. 連結業績（5）セグメント別営業利益推移

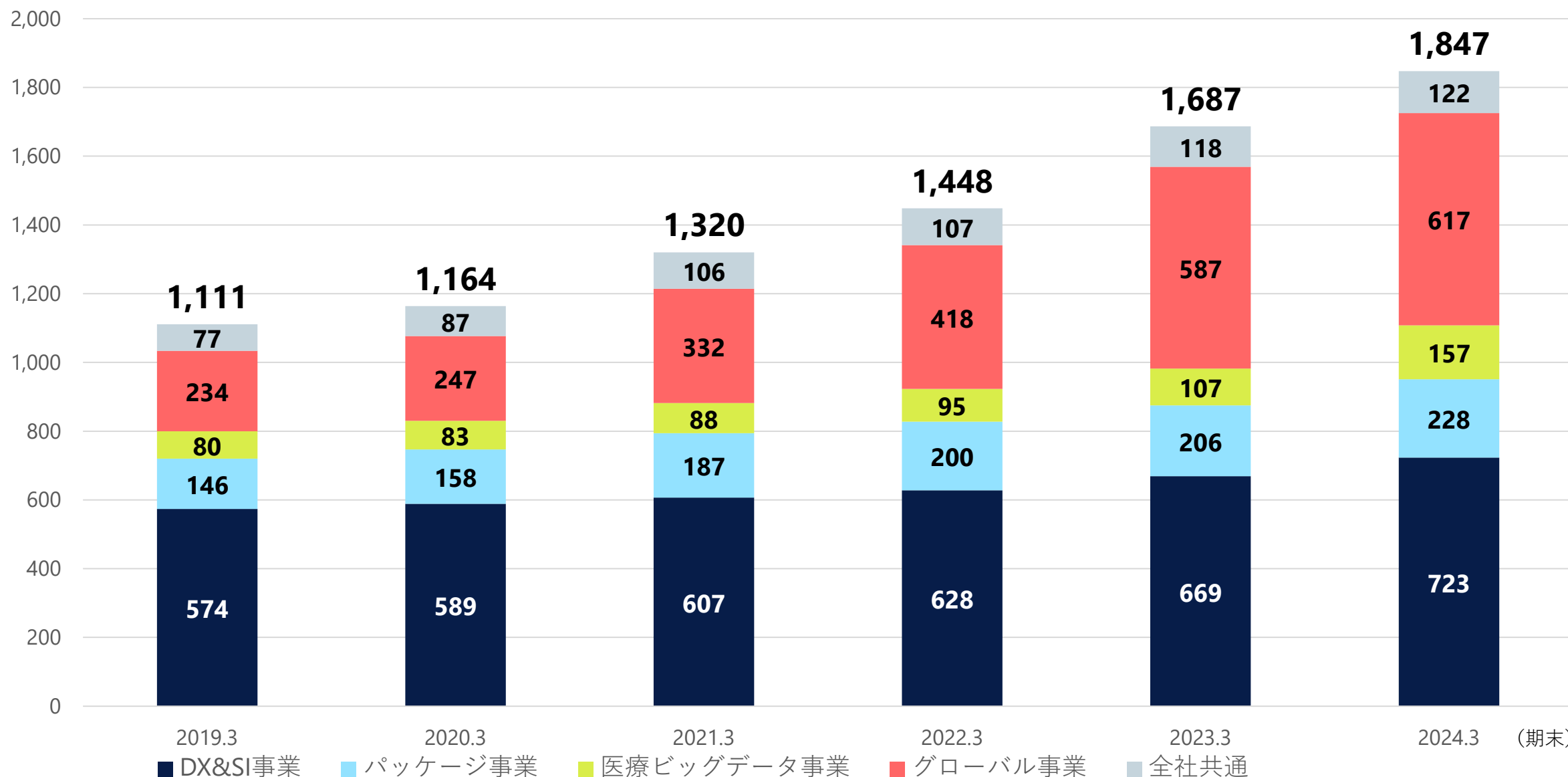
（百万円）



※グラフ上部の数値は連結営業利益（連結消去後）

1. 連結業績（6） 連結従業員数推移

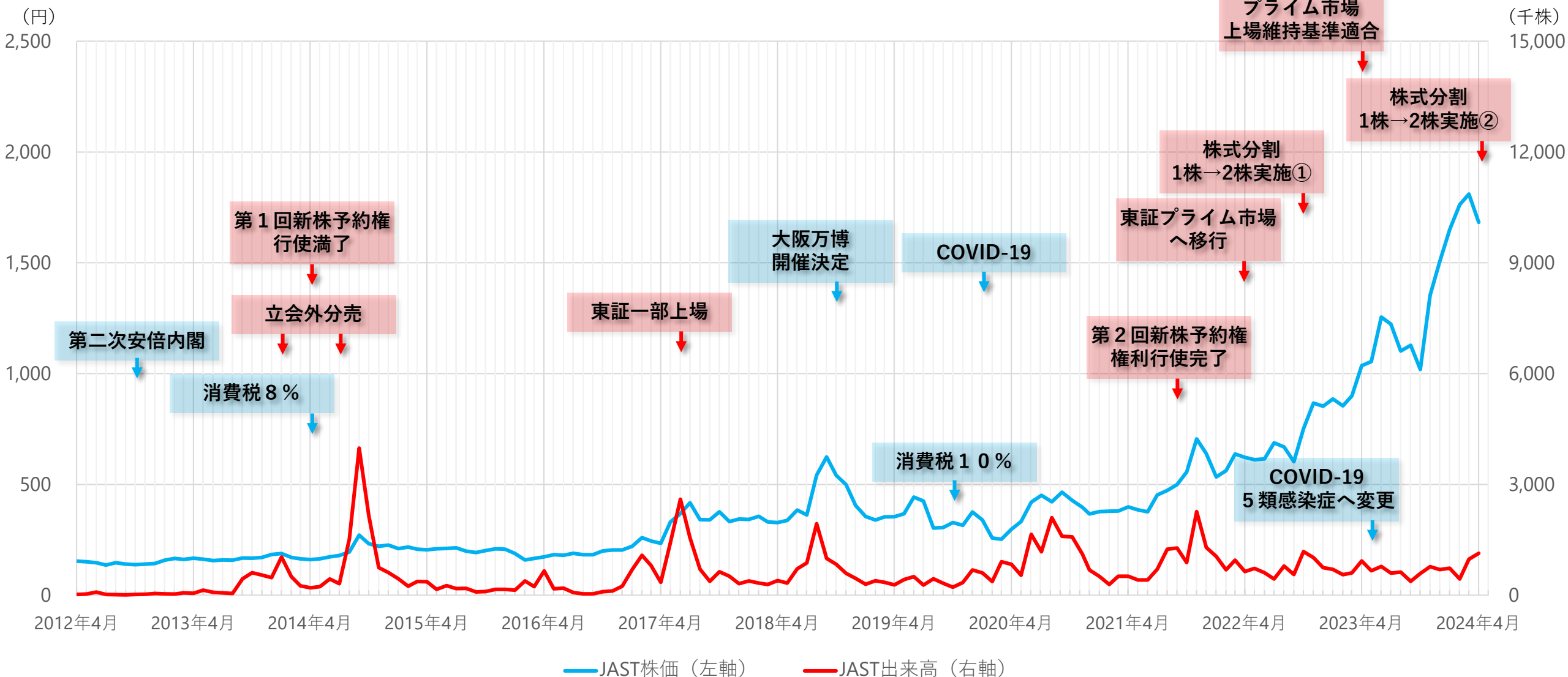
(人)



※グラフ上部の数値は連結従業員数

※2024年4月1日付の新入社員（連結）：117名

2. 株価（1）JASTの株価と出来高の推移



株価情報（2024年6月3日終値）

株価

1,618円

EPS（会予）

93.77円

PER（会予）

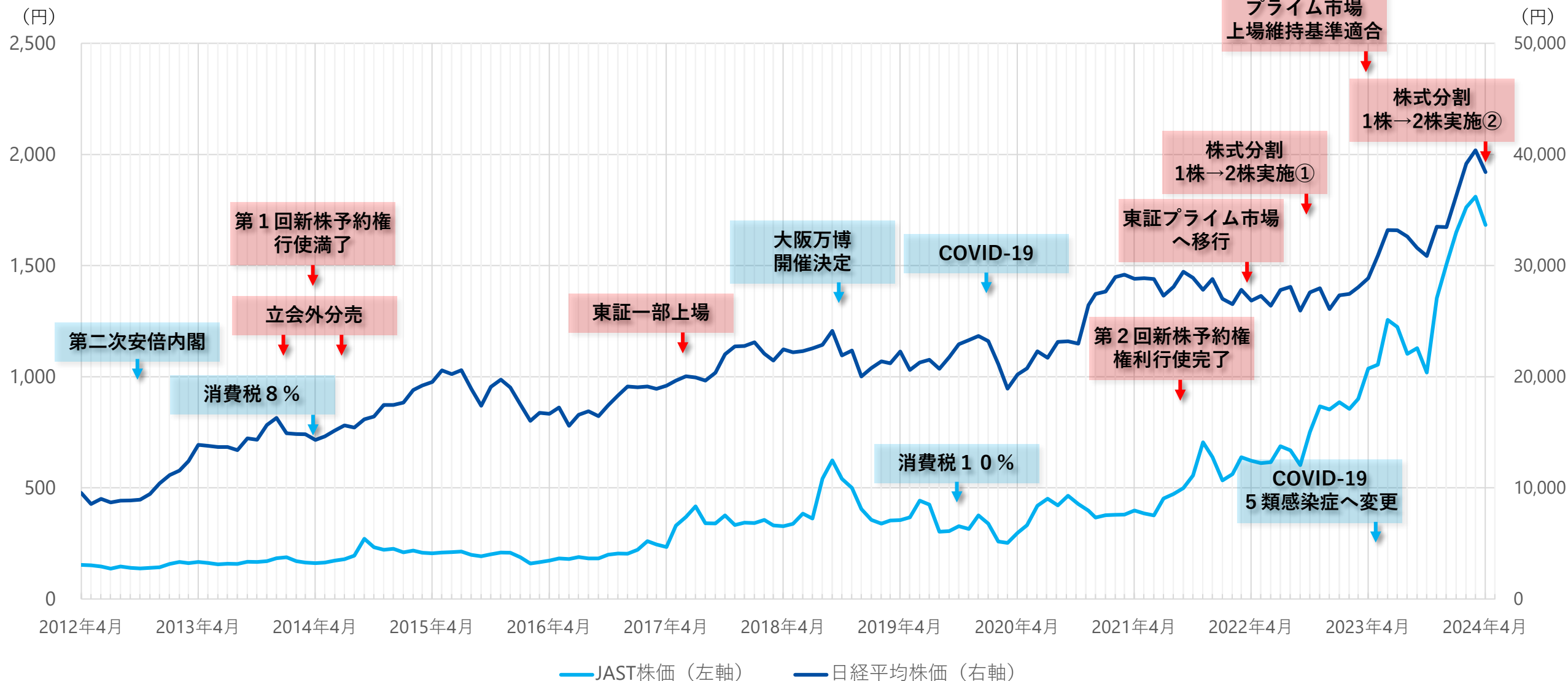
17.25倍

PBR

3.14倍

※株式分割（効力発生日：2024年4月1日）以前の株価は遡及修正して表示

2. 株価（2）JASTの株価と日経平均の相関性



株価情報 (2024年6月3日終値)

株価

1,618円

EPS (会予)

93.77円

PER (会予)

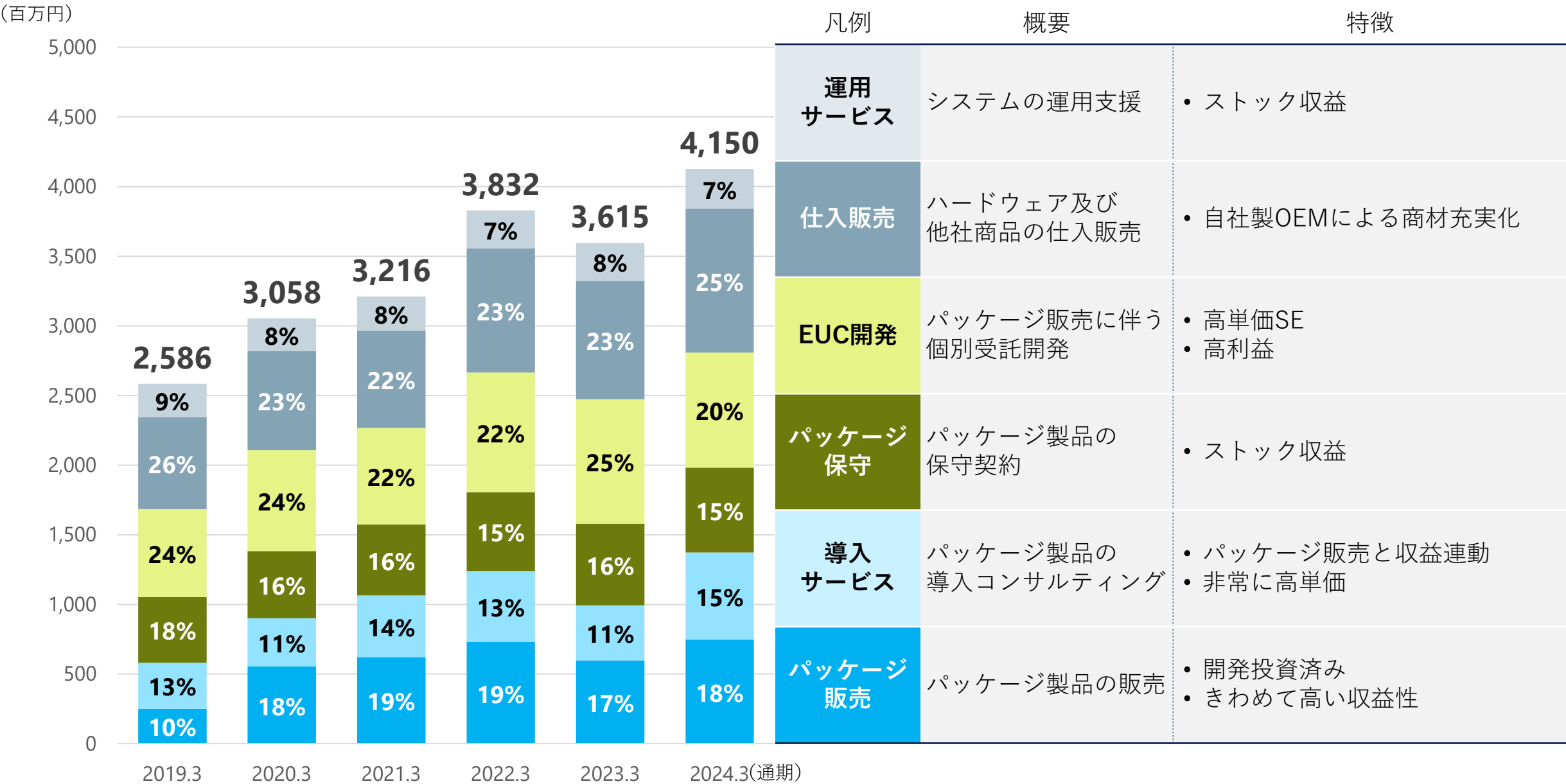
17.25倍

PBR

3.14倍

※株式分割（効力発生日：2024年4月1日）以前の株価は遡及修正して表示

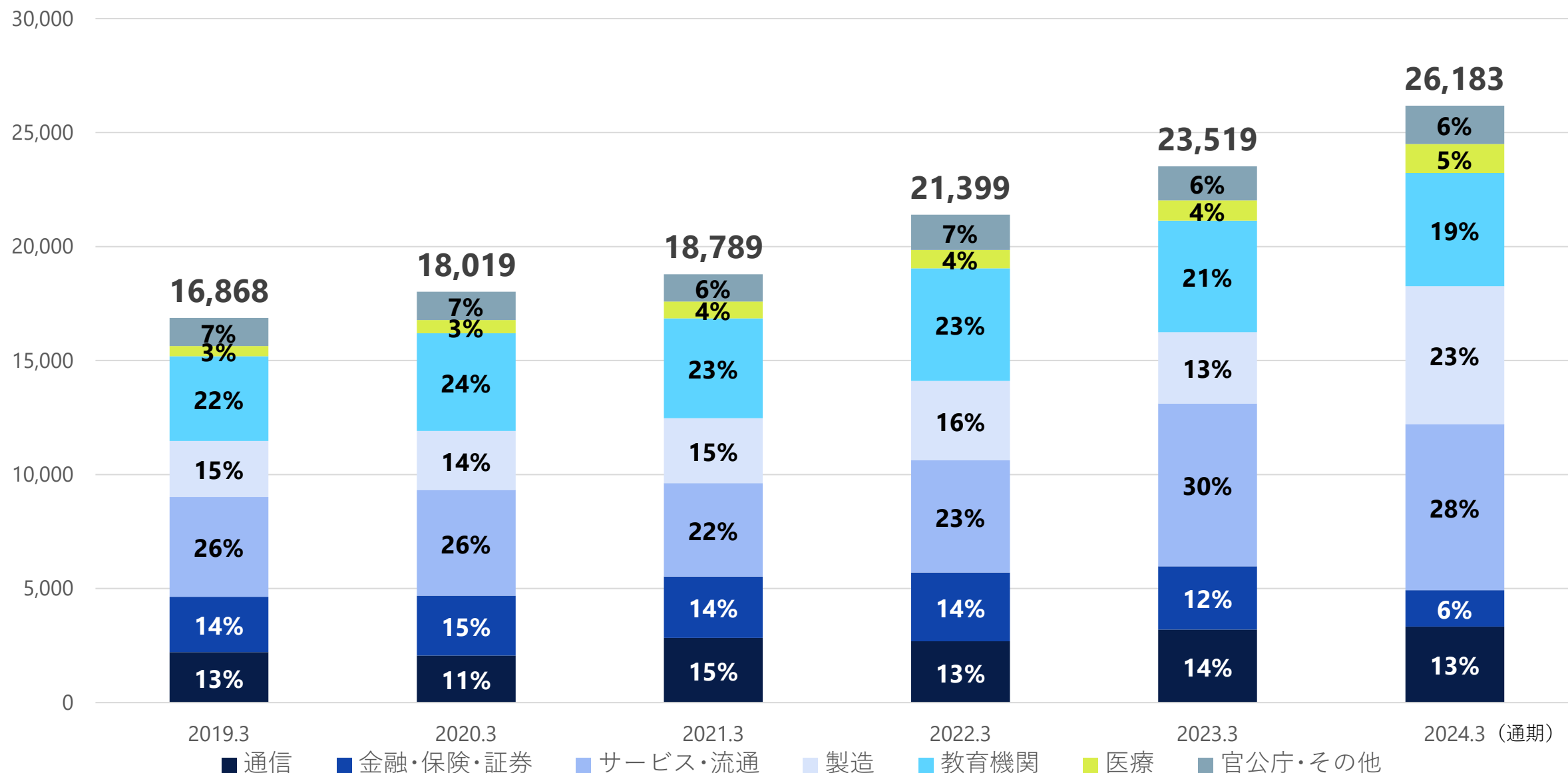
3. カテゴリ別業績（１）パッケージ事業GAKUEN分野別売上高



※グラフ上部の数値はGAKUEN事業の売上高合計

3. カテゴリ別業績（2）最終顧客業種別売上高

（百万円）

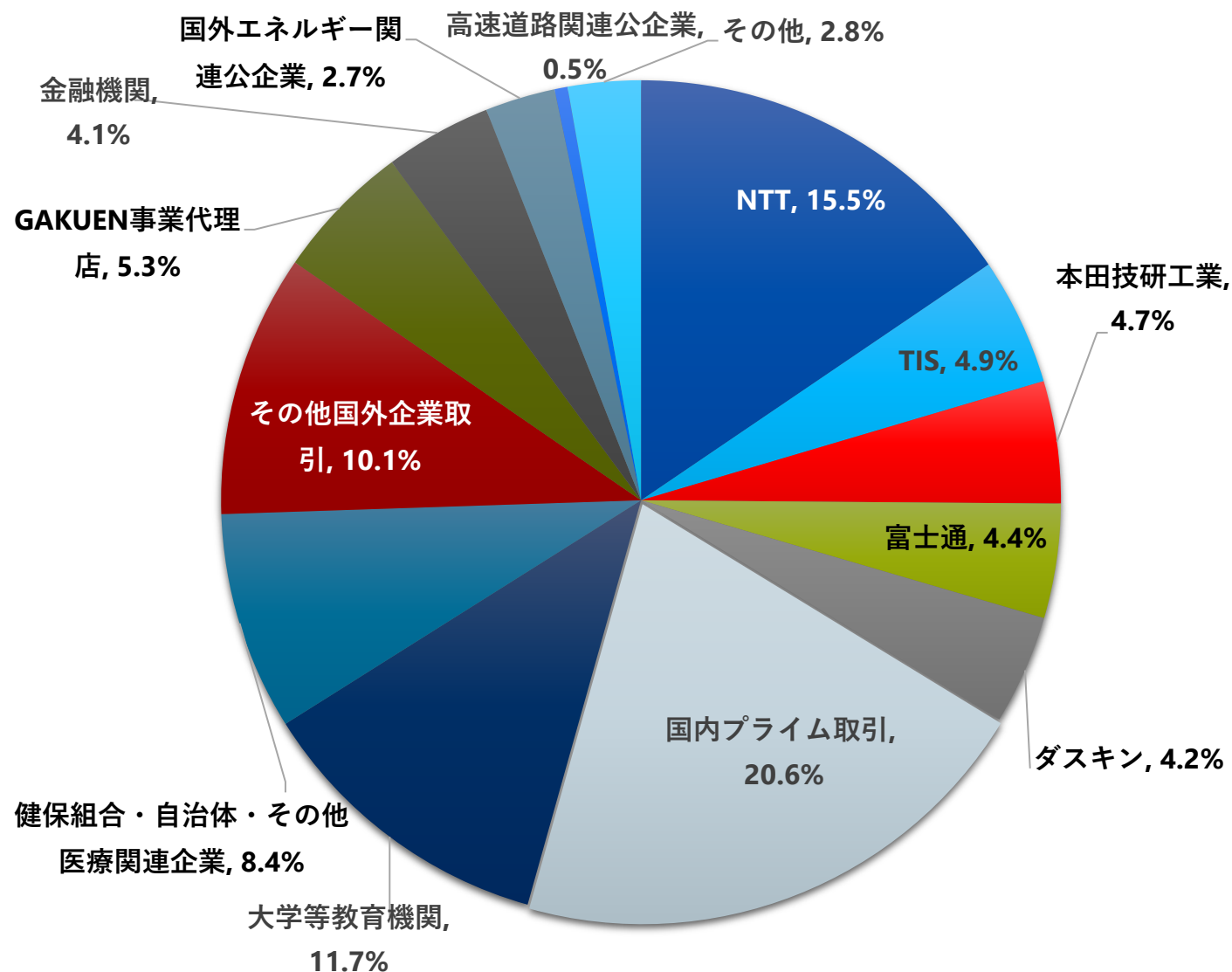


※グラフ上部の数値は連結売上高（連結消去後）

3. カテゴリ別業績（3）顧客グループ別売上高

超長期顧客基盤は維持継続しつつ、事業の多様化に伴い新たな顧客グループを拡大

顧客グループ (〇〇年) は取引年数を示す	2023.3 通期	2024.3 通期
NTT(29年)	16.9%	15.5%
TIS(27年)	5.8%	4.9%
本田技研工業(40年)	4.7%	4.7%
富士通(47年)	3.6%	4.4%
ダスキン(35年)	4.4%	4.2%
上記5社	35.5%	33.7%
国内プライム取引	14.7%	20.6%
大学等教育機関	10.2%	11.7%
その他国外企業取引	7.9%	10.1%
健保組合・自治体・その他医療関連企業	8.6%	8.4%
GAKUEN事業代理店	7.8%	5.3%
金融機関	4.1%	4.1%
国外エネルギー関連公企業	3.6%	2.7%
高速道路関連公企業	1.6%	0.5%
その他	6.1%	2.8%
合計	100%	100%



Contents

- I. 2024.3期 サマリー
- II. 業績概況
- III. 2025.3期予想と直近の取り組み**
- IV. 長期成長戦略
- V. Appendix

1. 2025.3期の年度方針

全社方針： JAST DNAを次の50年につなげる
～第二の創業がより飛躍するために全社員が変革を始める～

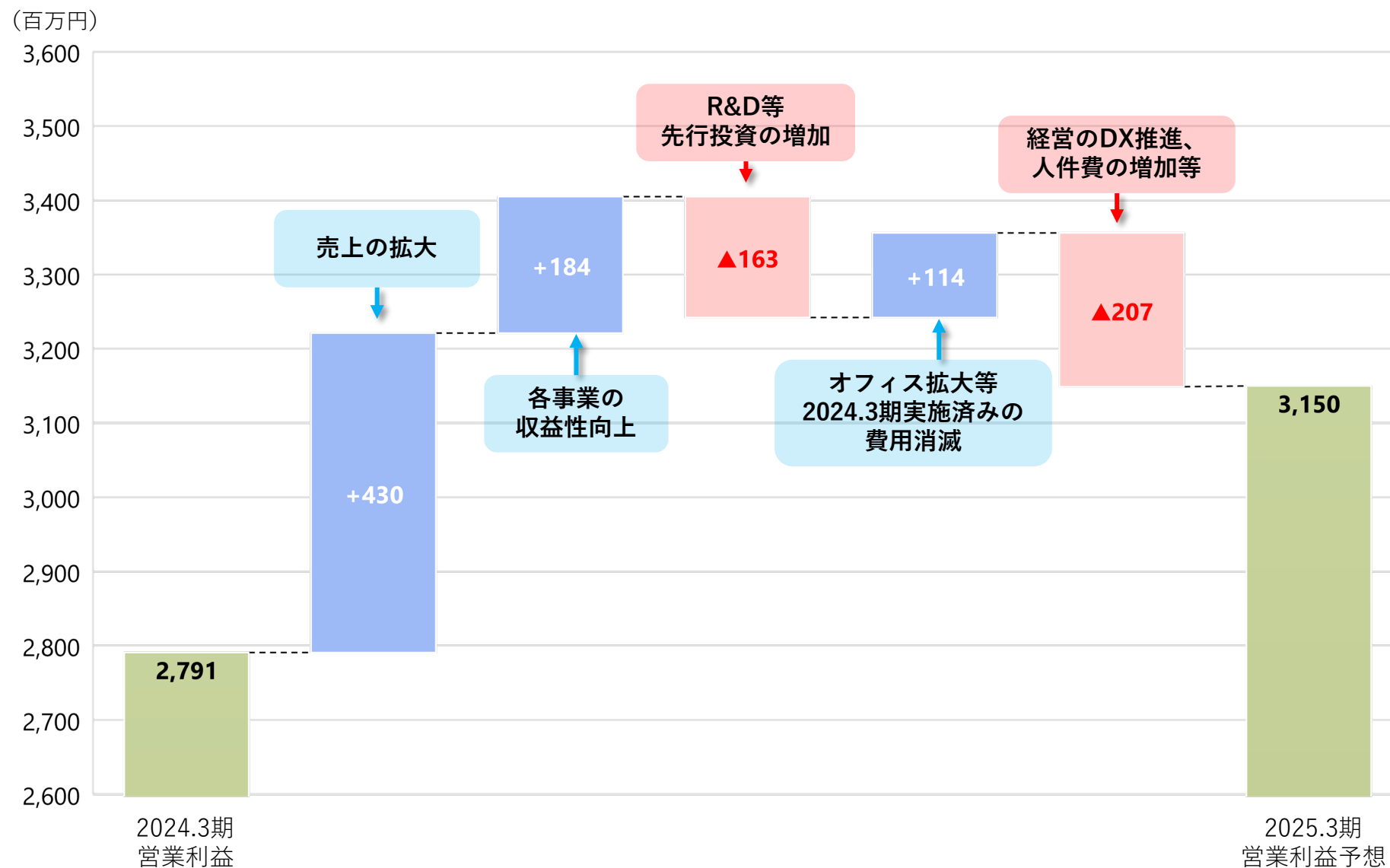
DX & SI事業		<ul style="list-style-type: none">・メガソリューション（SAP※、Salesforce※等）との連携強化・マーケティング強化、上流・超上流フェーズの対応力強化・次世代ブランドサービスのスタートアップ強化
パッケージ事業	GAKUEN	<ul style="list-style-type: none">・規模等のカテゴリー別戦術による顧客内シェア・マーケットの拡大・サービスの拡大（コンサルティング、DX商材、インフラビジネス）・事業成長投資（新バージョン、新コンポーネント、卒業生向け）
	BankNeo	<ul style="list-style-type: none">・顧客セグメント別戦術の明確化による販売力強化・Salesforce※ビジネスの拡大による高付加価値化・製品・サービスの個性強化による差別化推進
医療ビッグデータ事業		<ul style="list-style-type: none">・事業拡大（マーケットシェア、自動化・自律化、サービスのブラッシュアップ）・医療DXベンダー、アカデミア等とのアライアンス拡大・組織力強化（マネジメント、マーケティング、スペシャリスト育成等）
グローバル事業		<ul style="list-style-type: none">・SAP※ビジネスのエリア・顧客拡大・既存製品の機能強化やソリューションの広域展開・アライアンス推進による商材・商圈拡大

2. 業績予想（1）業績予想

売上高は14期連続増収、経常利益は10期連続増益を狙う

		2023.3通期		2024.3通期		2025.3通期		対前期比較	
		実績	売上比	実績	売上比	予想	売上比	増加額	成長率
売上高	(百万円)	23,519	100.0%	26,183	100.0%	28,570	100.0%	+2,386	+9.1%
営業利益	(百万円)	2,385	10.1%	2,791	10.7%	3,150	11.0%	+359	+12.9%
経常利益	(百万円)	2,450	10.4%	2,861	10.9%	3,200	11.2%	+339	+11.8%
当期純利益	(百万円)	1,772	7.5%	2,086	8.0%	2,300	8.1%	+214	+10.3%

2. 業績予想（2）2025.3期予想に対するフィジビリティ分析



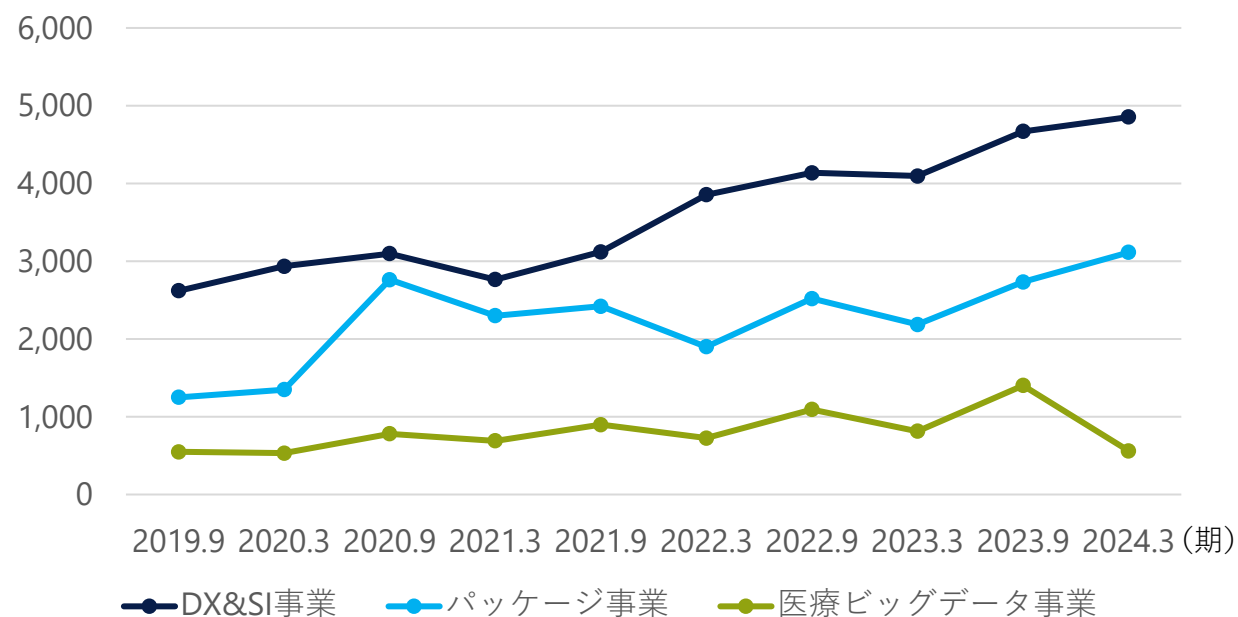
2. 業績予想（3）受注残高と売上高の推移

（百万円）

事業/時点	2019.9	2020.3	2020.9	2021.3	2021.9	2022.3	2022.9	2023.3	2023.9	2024.3	対2023.3 増減率
DX&SI事業	2,622	2,937	3,099	2,766	3,121	3,857	4,138	4,098	4,672	4,856	+18.5%
パッケージ事業	1,251	1,349	2,764	2,301	2,423	1,902	2,521	2,187	2,735	3,115	+42.4%
医療ビッグデータ事業	549	532	782	692	900	727	1,095	814	1,403	561	▲31.1%
受注残高 合計	4,423	4,818	6,645	5,760	6,446	6,486	7,754	7,100	8,811	8,533	+20.2%

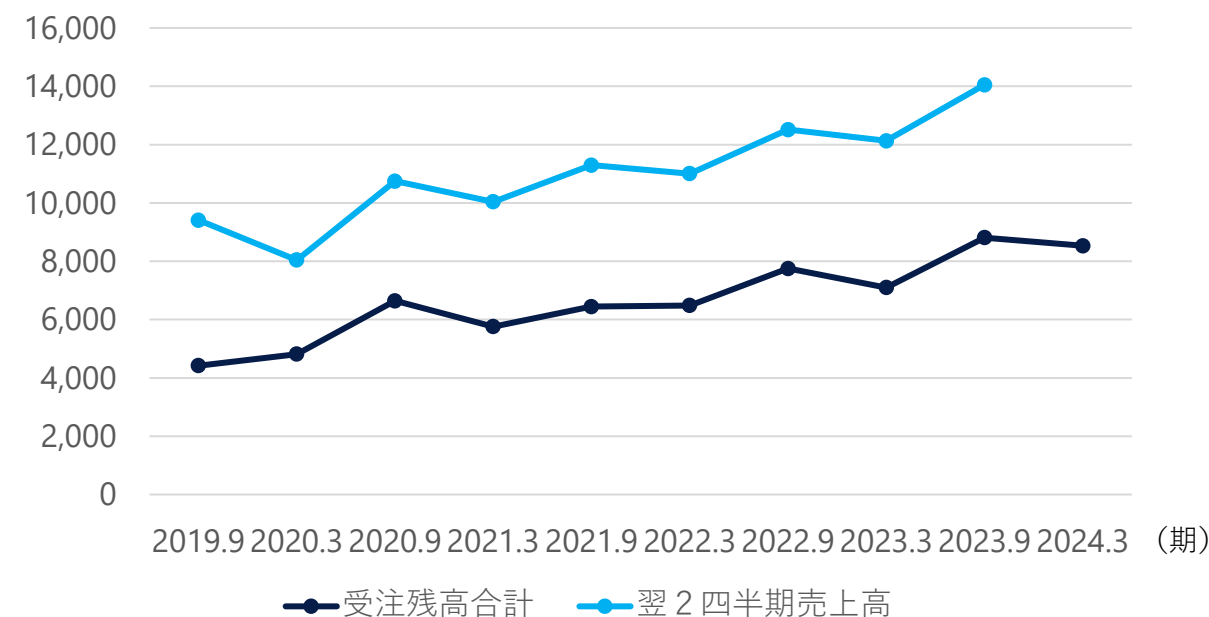
（百万円）

<セグメント別受注残高>



（百万円）

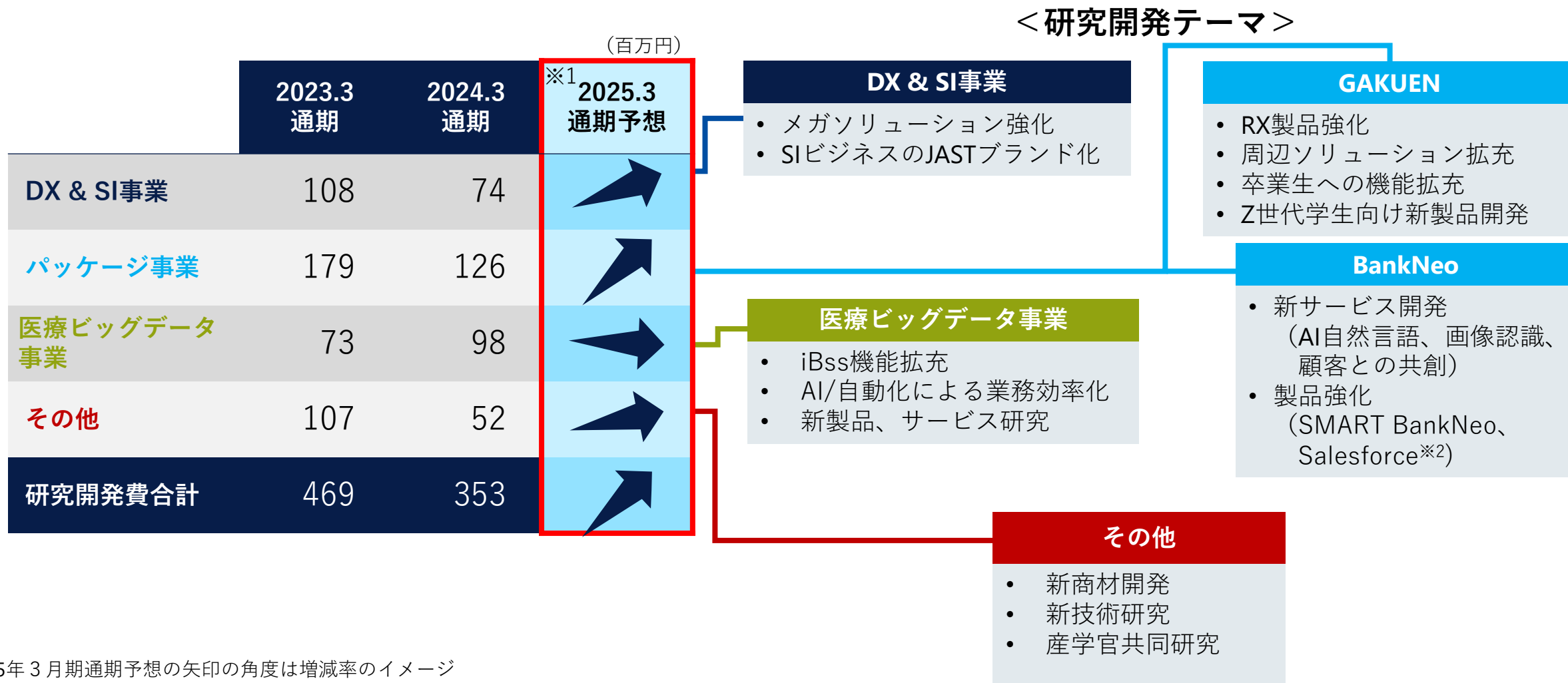
<受注残高と翌2四半期売上高の関係>



※グローバル事業は受注残期間が短期である特性上記載を省略

2. 業績予想（4）研究開発費

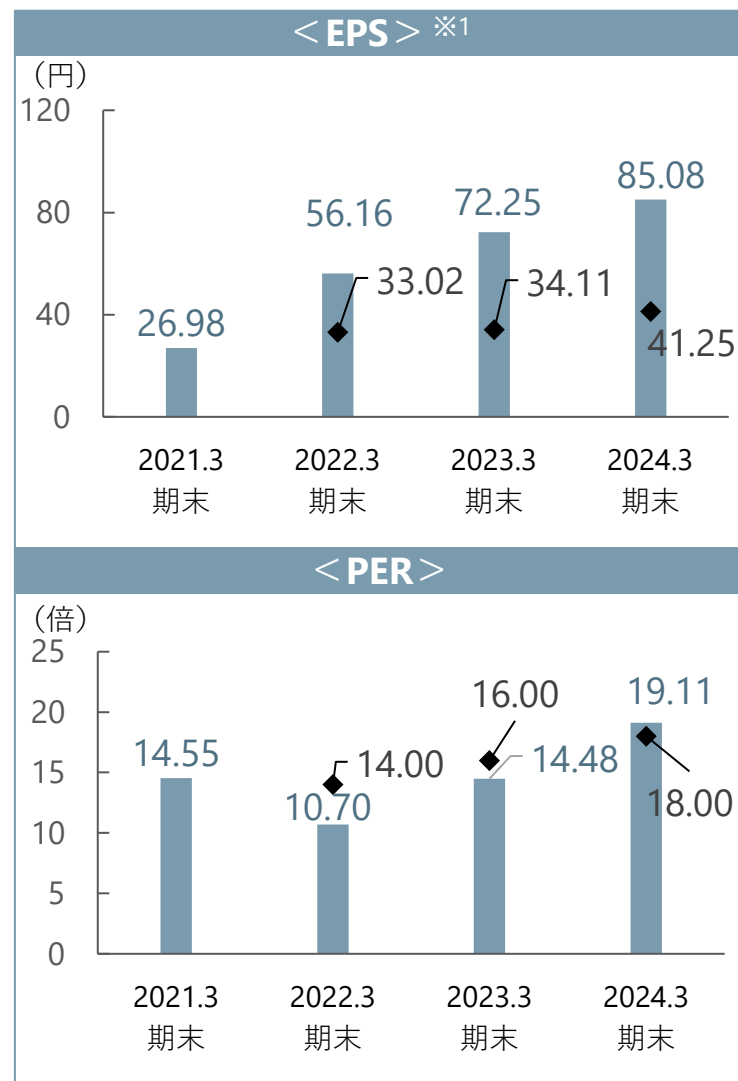
商材開発に加え技術開発・共同研究へ積極投資
多岐のテーマに対し研究開発を継続



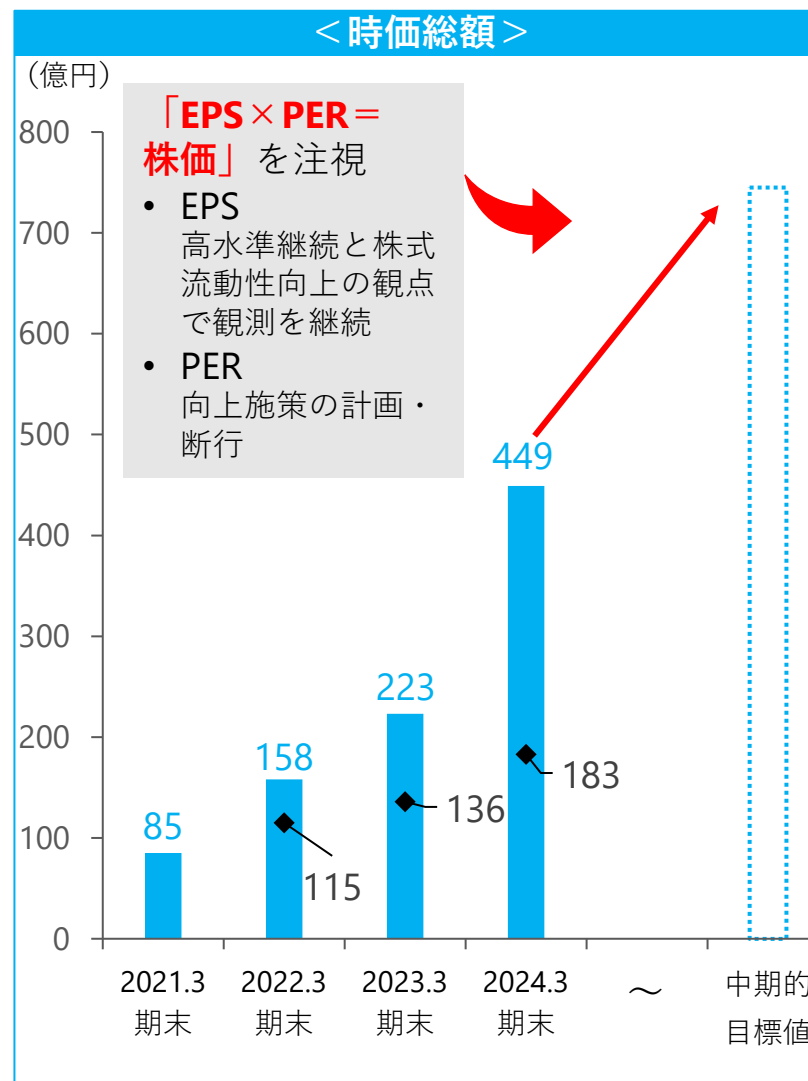
※1 2025年3月期通期予想の矢印の角度は増減率のイメージ

※2 他社ソリューションの商標については当資料末尾「商標」に記載しております

3. 資本コスト経営（1）時価総額の継続的向上



■ 実績
◆ 当初計画※2



流通株式時価総額は計画値※2に対し
1年前倒しで達成し、**プライム基準に適合**

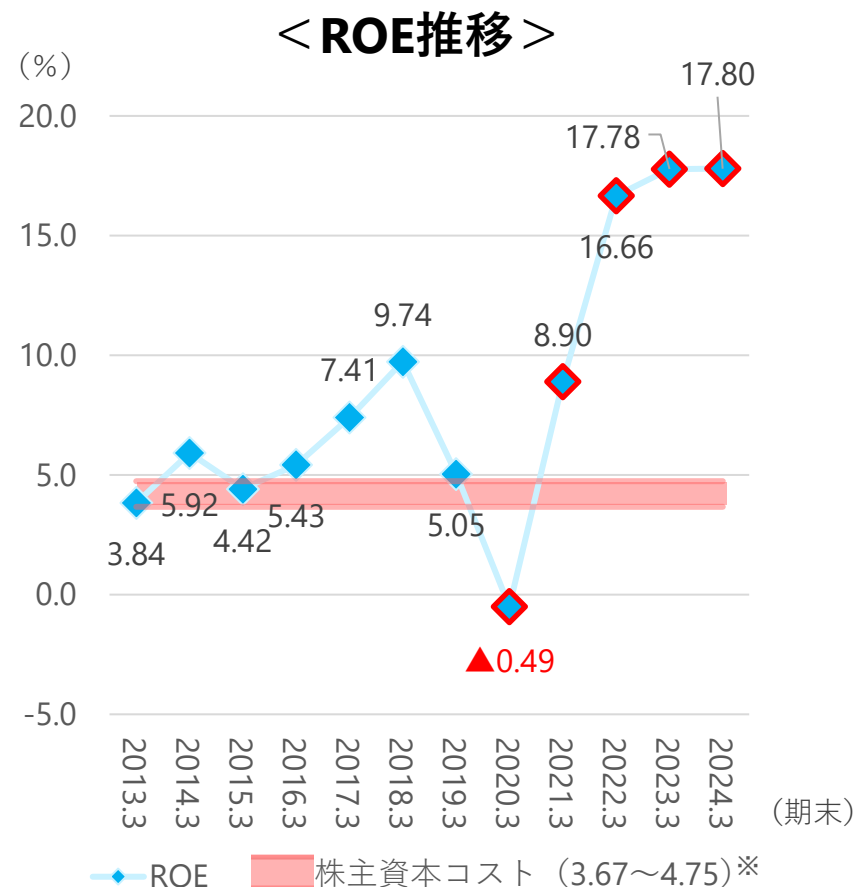
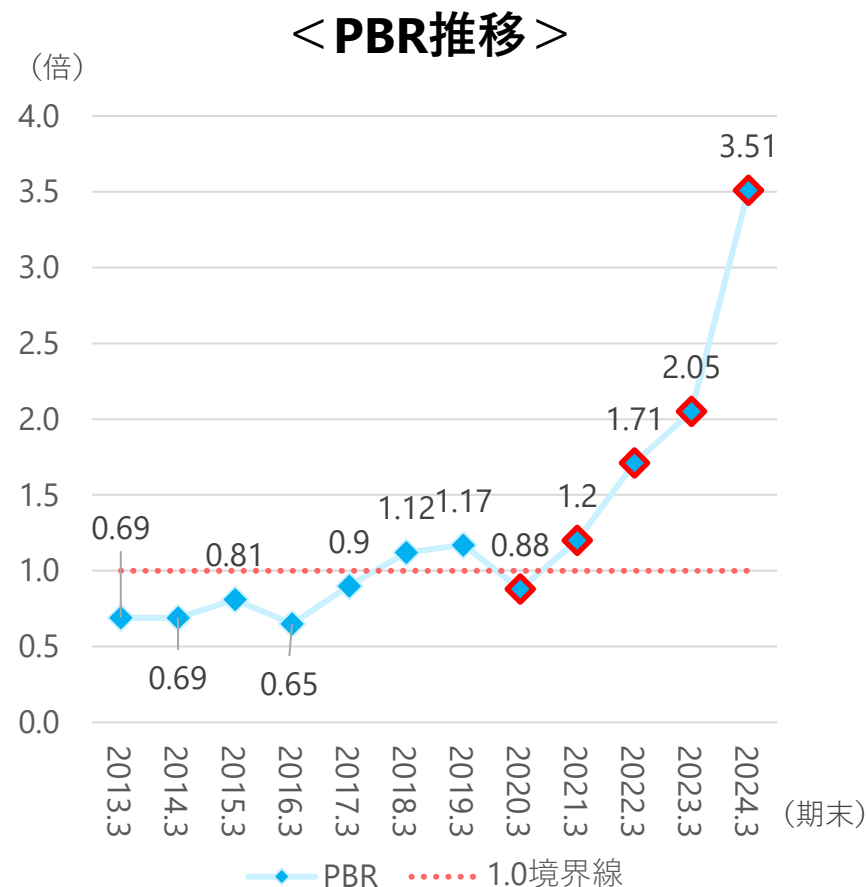
**時価総額の継続的な拡大で、
「Micro-cap⇒Small-capへの市場ポジション転換」**

※1 株式分割（効力発生日：2024年4月1日）以前の株価は遡及修正して表示

※2 2021年11月24日「[新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書](#)」による計画・目標

3. 資本コスト経営（2）企業価値向上に関する認識

PBRは安定的に1.0超で拡大基調
エクイティスプレッド※を意識した経営により更なる上昇を継続していく



株主資本コストを上回るROE
の拡大による
さらなる企業価値の向上

※エクイティスプレッド：ROE－株主資本コストで算出、当値が正であれば株主価値を創出しているといえる

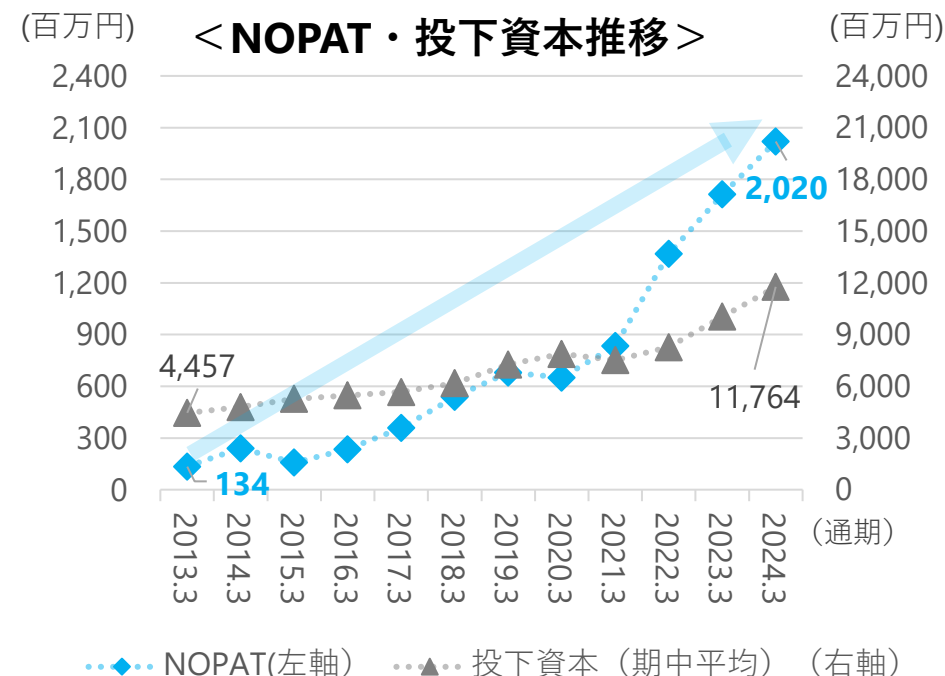
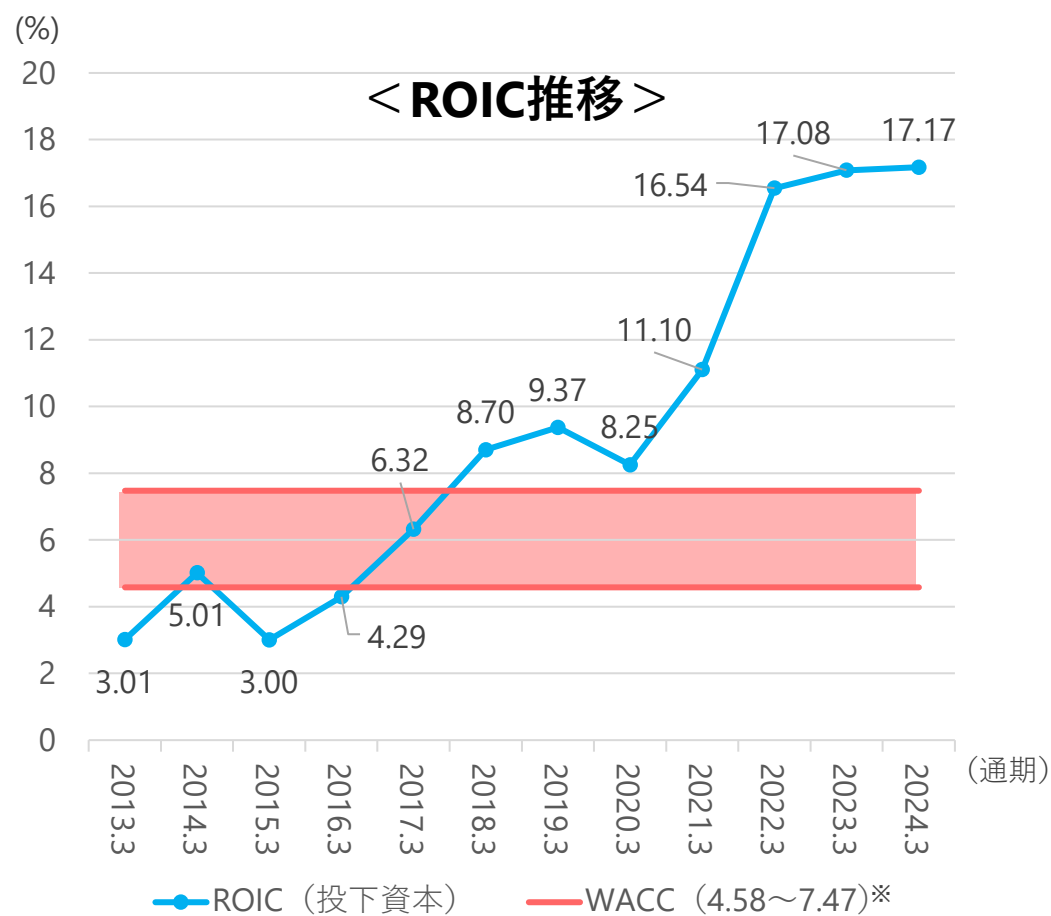
※株主資本コスト：リスクフリーレート＋β（感応度）×エクイティリスクプレミアム

なお、リスクフリーレートは2024/3/29の国債10年金利(0.750%)、エクイティリスクプレミアムはSPEEDAよりヒストリカル・リスクプレミアムの過去50年期間数値(4.03%)を使用

β値は株価(配当込)とTOPIX(配当込)の過去データを用い右式にて修正(修正β＝2/3×β＋1×1/3)、15年間・10年間・5年間の3パターンから上限・下限を試算

3. 資本コスト経営（3）ROICの継続的向上

利益成長速度が投下資本の拡大速度を上回り10期で約14ポイントの向上
EVAスプレッド※は拡大基調で推移



2015.3期末-2024.3期末CAGR（10期）	
NOPAT	投下資本（期中平均）
32.7%	9.3%

※EVAスプレッド：ROIC（投下資本）－WACCで算出、当値が正であれば株主及び債権者の要求コスト（WACC）を上回る経済価値を創出しているといえる

※WACC：有利子負債÷（時価総額（自己株式控除後）＋有利子負債）×（1－実効税率）×負債コスト※＋時価総額（自己株式控除後）÷（時価総額（自己株式控除後）＋有利子負債）×株主資本コストにて算出

※負債コストは自己資本及び自己資本比率が同水準の複数の上場企業の中央値を使用

4. 株主還元（1） 配当施策

		2023.3期 実績	2024.3期 実績	対前期比較 増減 増減比		2025.3期 予定
1株配当金	(円)	16.0	22.5	+6.5	+40.6%	27
期末配当利回り	(%)	1.8	1.2	▲0.6	-	-
期末株主数	(人)	2,572	2,971	+399	+15.5%	-
期末時価総額	(百万円)	22,353	44,955	+22,602	+101.1%	-
DOE	(%)	3.64	4.36	+0.72		4.57

【配当方針の改定】

配当性向：**30%**

又は

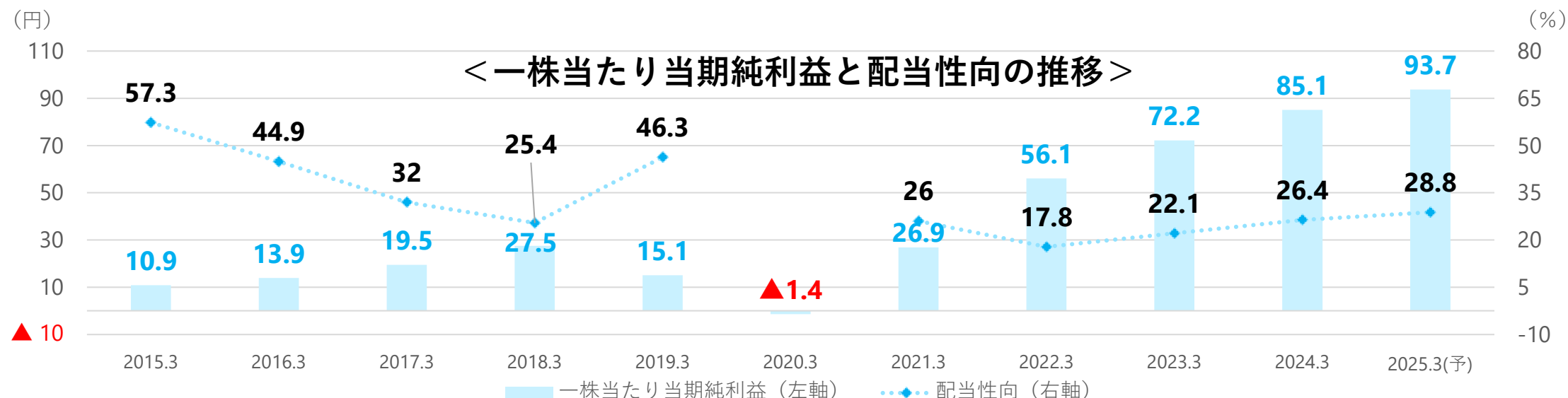
DOE：4%

を目安とする

累進配当を目指す

※3月期の数値はそれぞれ通期の業績数値

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示



※株式分割（効力発生日：2024年4月1日）以前の株価は遡及修正して表示

(期末)

4. 株主還元（2）優待施策

株主特性	株主数 ^{注2} （持株比率 ^{注2} ）			
	2023.9月末	2024.3月末	増減	増減比
個人株主	1,531名（8.87%）	1,890名（8.49%）	+ 359名	+ 23.4%
機関投資家・金融機関等	99名（42.19%）	107名（43.09%）	+ 8名	+ 8.1%
その他 ^{注1}	498名（47.56%）	568名（46.98%）	+ 70名	+ 14.1%

総合利回りの増加

個人株主を中心に
株主の裾野拡大

2023年11月22日開示

2024年 3 月期向け

創立50周年記念優待

オリジナルクオカード

- 期待効果：株主様の裾野の拡大
- 対象株主^{注3}：200株（2 単位）以上保有

2024年 3 月期～

JAST株主優待

オリジナルカタログギフト

- 期待効果：株主拡大及び長期保有株主拡大
- 対象株主^{注3}：600株以上保有
- 品目：エシカル商品、社会貢献活動への寄付等

※株式分割（効力発生日：2024年 4 月 1 日）以前の株価は遡及修正して表示

注 1）株主特性「その他」：JAST関係個人株主、国内法人 等
注 2）株主数、持株比率：数値は概数

注 3）対象株主の補足事項

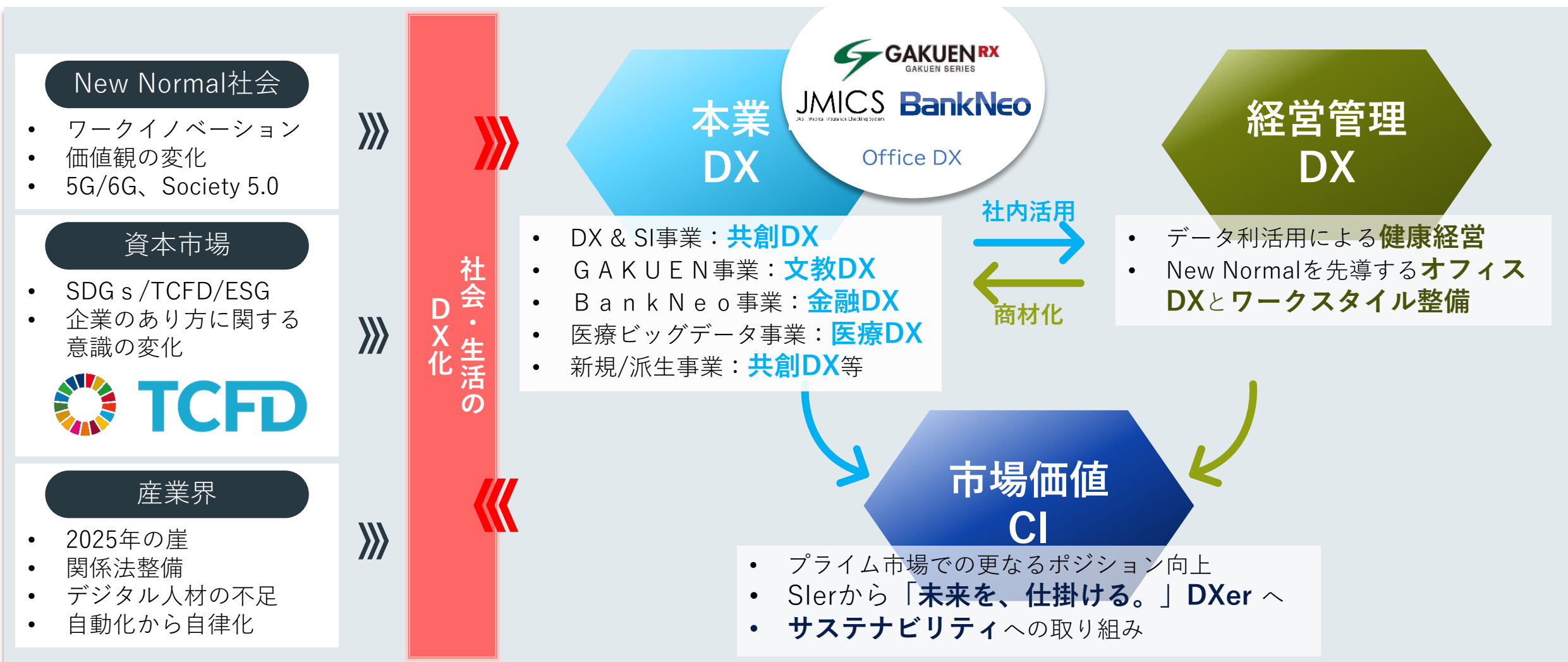
- ・ 創立50周年記念優待：2024年 3 月31日現在の株主名簿に記載または記録された株主様を対象といたします。
- ・ JAST株主優待：毎年 3 月31日現在の株主名簿に記載または記録された株主様を対象といたします。
また、保有株式数・継続保有期間に応じてカタログギフトの内容・金額が異なります。
- ・ 詳細は2023年11月22日開示「[株主優待制度の導入及び創立50周年記念優待実施に関するお知らせ](#)」をご覧ください。

Contents

- I. 2024.3期 サマリー
- II. 業績概況
- III. 2025.3期予想と直近の取り組み
- IV. 長期成長戦略**
- V. Appendix

1. JAST流DX構想

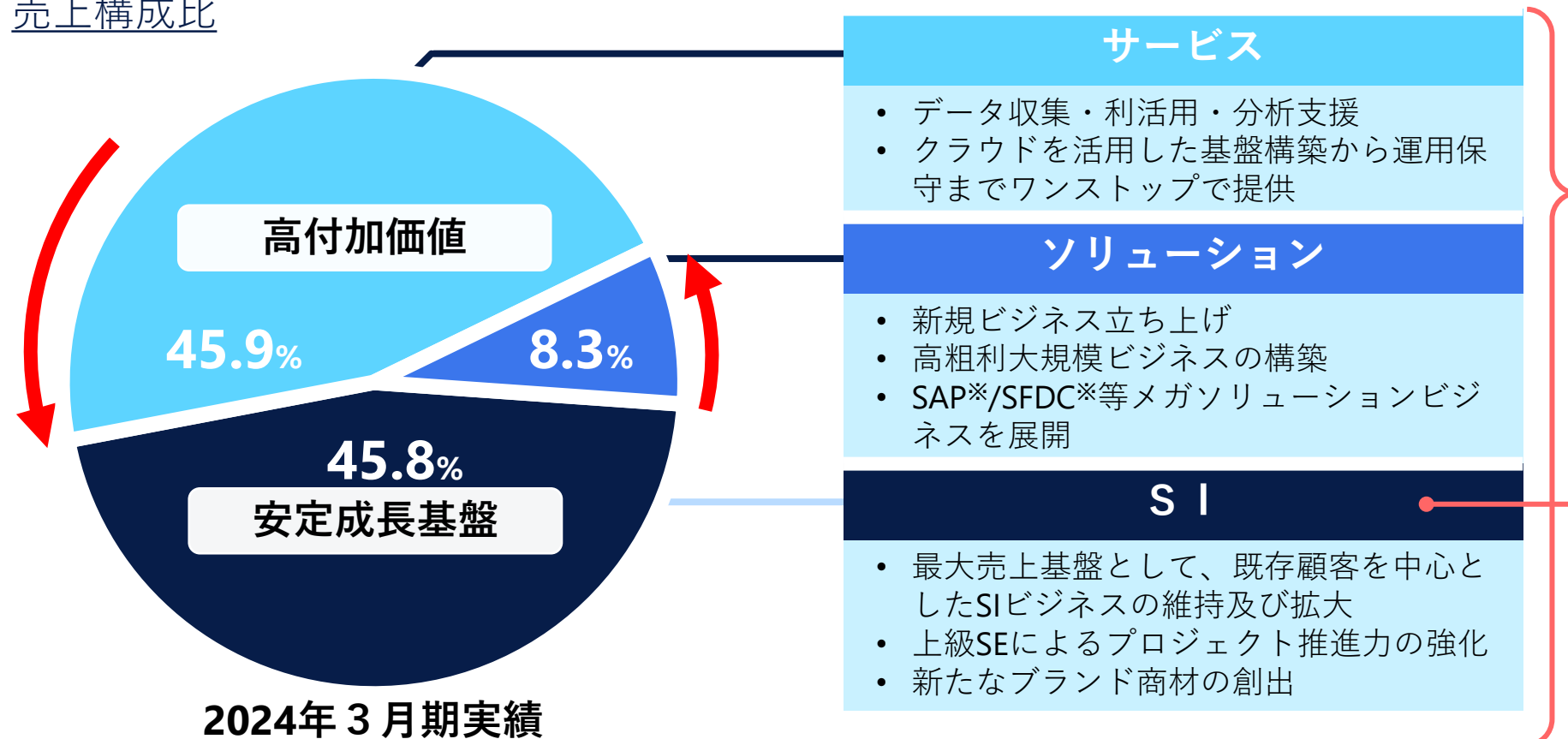
本業・経営管理のDX推進活動成果を余さず活用し、
事業発展・生産性向上・市場価値向上の循環構造を作る



2. 本業DX（1）DX&SI事業 戦略概要

事業ポートフォリオを再定義し、
安定成長基盤の維持拡大と高付加価値ビジネスの推進を両立

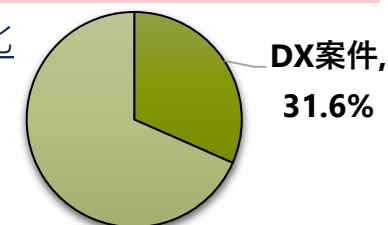
売上構成比



顧客DXに伴走

- 企画推進のコンサルティング
- ビジネスエコシステムの構築

売上構成比



SIビジネスの JASTブランド化

50年間培った開発手法・フレームワークをJASTメソッドとしてブランド化し、高付加価値化・市場競争力強化

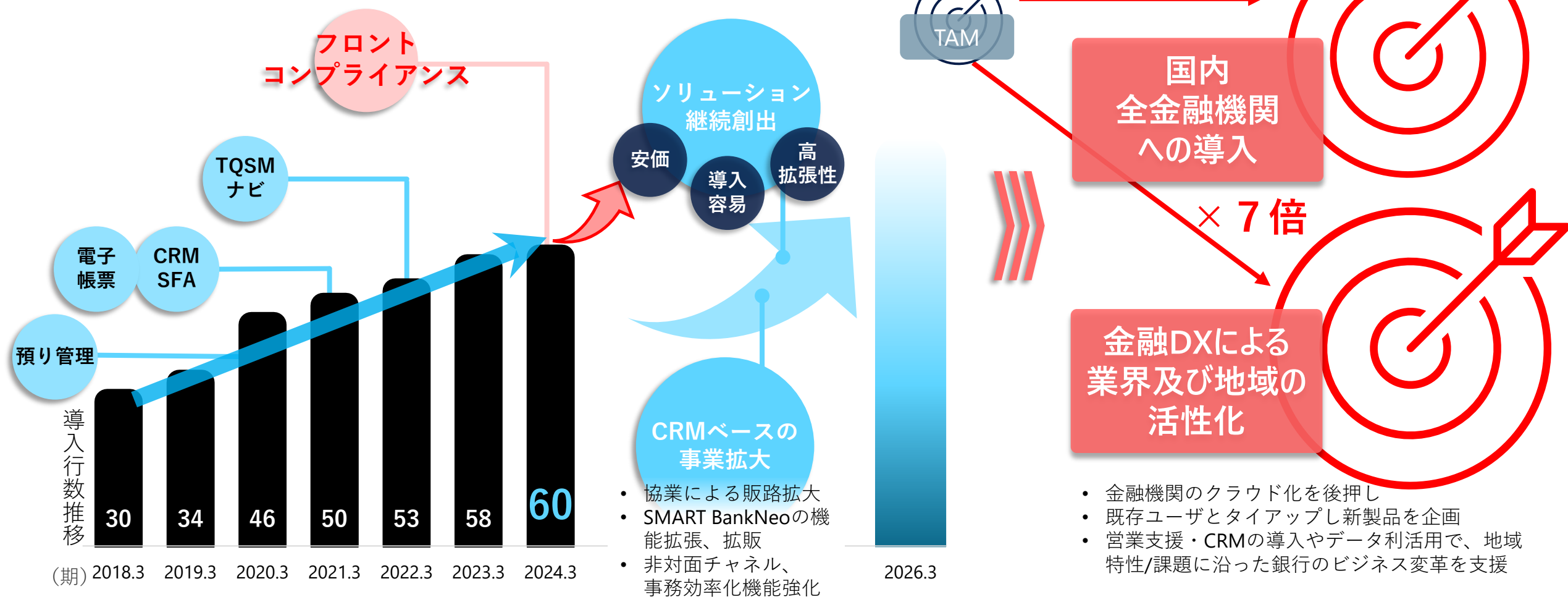
2. 本業DX（2）パッケージ事業：GAKUEN 戦略概要

トップブランドとしての基盤を土台に、新規サービスで対象市場を拡大する



2. 本業DX（3）パッケージ事業：BankNeo 戦略概要

スマート/ニッチ/クラウドをコンセプトに新規ソリューション継続リリース
独自商材で対象市場を拡大し、地域に貢献する金融DXerへ



2. 本業DX（4）医療ビッグデータ事業 戦略概要

圧倒的レセプト処理数と高付加価値のビッグデータビジネスを武器に
保険者DXのトッププレイヤーへ

JMICS

レセプト自動点検システム
+ データヘルス系サービス

- 全保険者対応型点検モデルの完成
- データ分析、保健事業コンサルティング強化
- エビデンスによる効果的な保健事業サービスの創出

×

iBss

保険者業務
BPR/BPOシステム

- 保険者DXサービスラインナップ拡充
- iBssアプリの加速
- 認知・ユーザ数拡大
- プラットフォーム化
- 自動化による大量BPOの実現



保険者DX
のトッププレイヤーへ

データ利活用の
ビジネスモデル構築

新サービス・市場
拡大

M&A/アライアンス



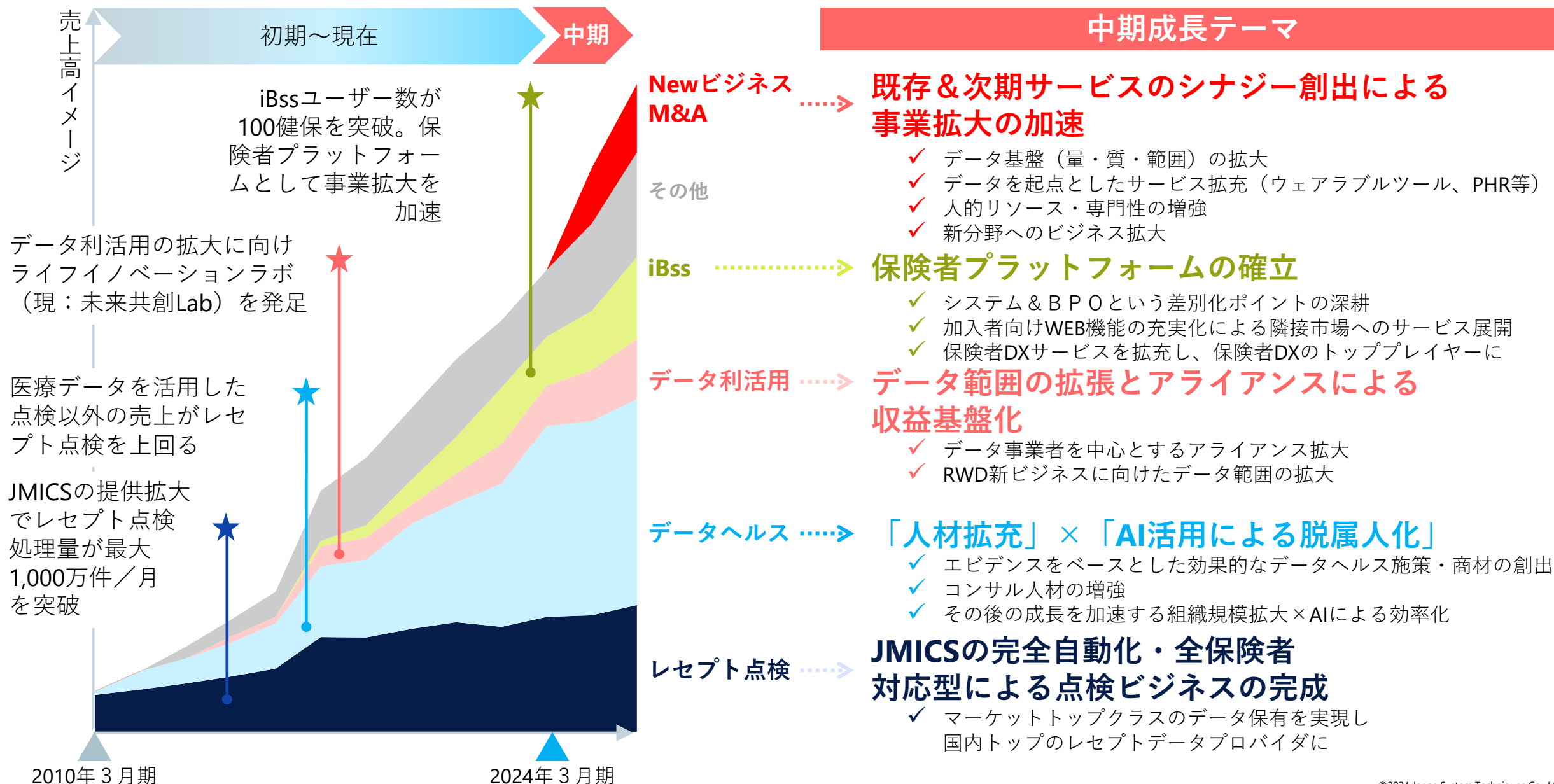
総合医療DXサービスへ進化

- 健康経営
- 製薬業界/医療機関
- D2Cビジネス 等.

国内トップ
データプロバイダ
データヘルス支援事業者

国内トップ
保険者DX
プラットフォーム

2. 本業DX（5）医療ビッグデータ事業 中期の事業拡大



2. 本業DX（6）未来共創Lab

JASTの保有するデータを活用し、アカデミア等との共同研究を通じた社会貢献と他社との共創DX型による商材開発にて、事業化シーズ発掘を目指す

◆ 提供サービス

1) Medical Data PROVISION : MDP

メディカルビッグデータを用いた、共創DX型の研究/商材開発サービス



REZULT : 900万人のメディカルビッグデータ

Labルーム : セキュアな研究/分析環境

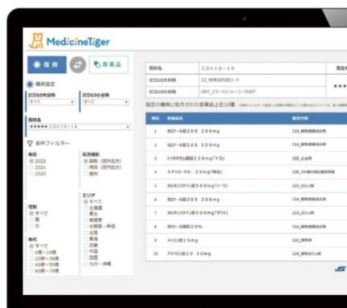
JASTデータアドバイザー : データ分析・提案

900万人のビッグデータ、分析環境、データアドバイザーを提供することで研究/商材開発を推進

2) Medicine Tiger



傷病×医薬品の統計ダッシュボードサービス[2024.4.9サービス開始]



リアルワールドデータ

RWDを活用し、**実臨床情報**をご提供!

実臨床データ

RWDをもとに
処方率・有病率
上位10件を表示

医薬品数1.5万以上、傷病数1万以上の
レセプト由来RWDから、対象傷病に
おける処方率上位10件・対象医薬品に
おける有病率上位10件を表示します。

長期追跡

過去3年度分の
データをご提供

基本サービスで2020年/2021年/
2022年の3年度分に関する統計データ
をご提供します。オプションサービスで
2016~2019年度の追加が可能です。

全国エリア

全国10エリア[※]の
処方状況をカバー

全国および北海道/東北/南関東/北
関東/甲信/北陸/東海/近畿/中国
/四国/九州・沖縄の10エリア[※]別で条件
指定分析が可能です。

◆ 新規共同研究 [2023.4以降開始]

国立大学法人神戸大学
原 泰史 准教授[2023.11.14]

国立大学法人大阪大学
葉 健人助教[2024.4.11]

◆ 新規商材開発/PoC [2023.4以降]

一般財団法人日本気象協会と共に商材開発環境「Medical Data PROVISION」を
利活用した新規商材開発を開始[2024.3.26]

KPMGコンサルティング株式会社と共に商材開発環境「Medical Data
PROVISION」を利活用した新規商材開発を開始[2024.1.31]

iBssコールセンターにおける「生成 AI を活用した実証実験開始」[2023.12.20]

メディカルビッグデータを用いた 傷病×医薬品の統計ダッシュボードサービス
「Medicine Tiger」提供開始について [2024.4.9]

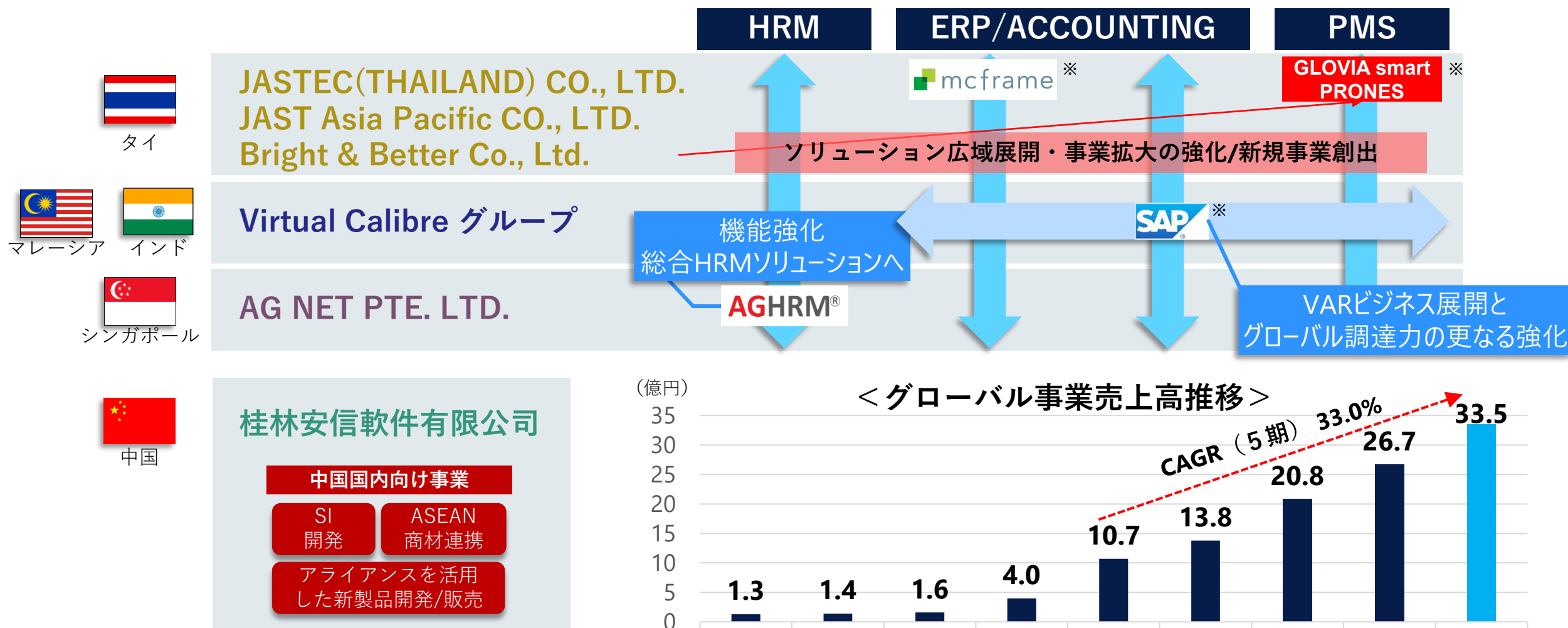
◆ アウトプット [2023.4以降]

大阪公立大学との共同研究 「鉄道新駅開業による医療費削減効果」[2024.4.24]

金沢医科大学との共同研究「40℃迫る猛暑日200地点超え 熱中症で
白内障リスク約4倍」ANNニュース/日本経済新聞等[2023.8.3]

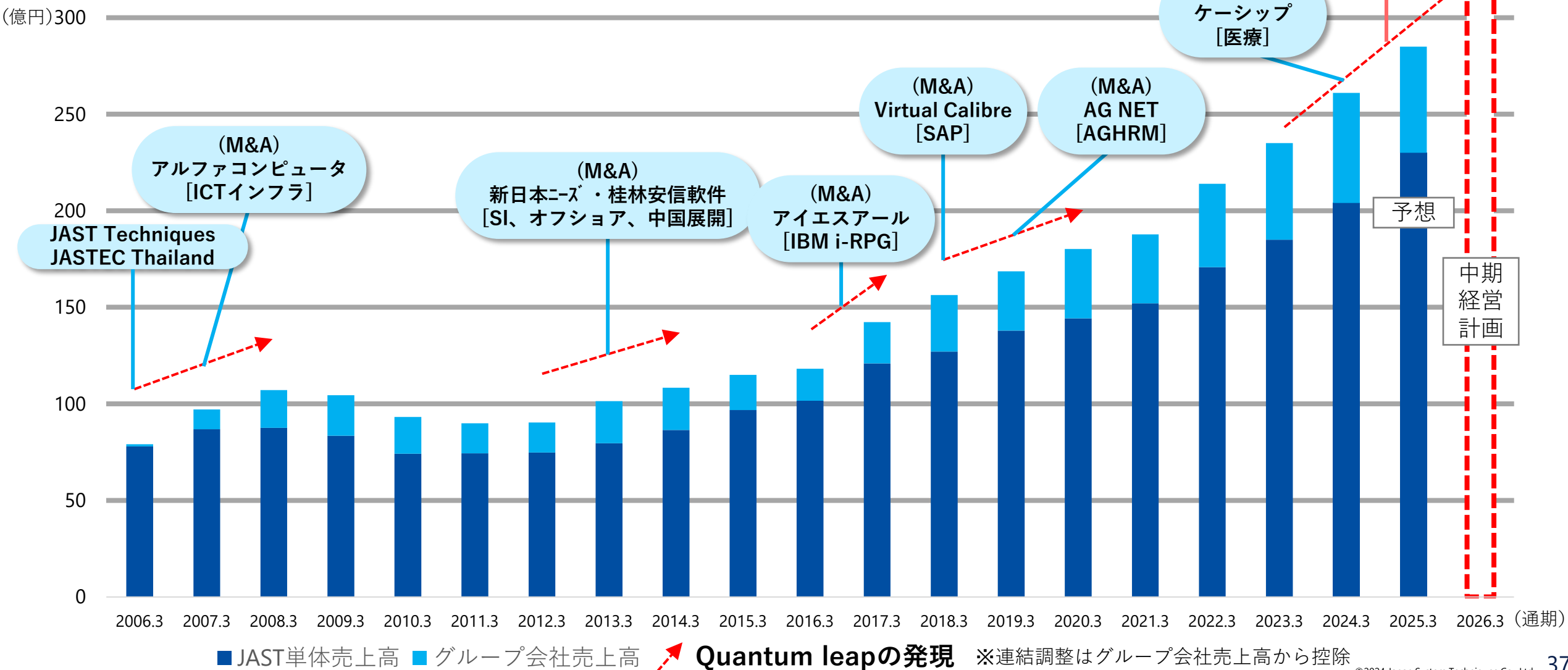
2. 本業DX（7）グローバル事業

デジタル先進国化に向け DX 市場が急成長にあるインドに拠点を設立
ASEAN＋太平洋・中東圏へSAPビジネスを拡大しグローバル成長を加速させる



2. 本業DX（8）M&A/グループ拡大戦略

同業種/他業種×JAST ITでの国内新マーケット創出と、
商材・エリア拡大/シナジー創出を意識した国内外M&Aを継続



2. 本業DX（9）新領域への適応とアライアンス戦略

	ビッグデータ データサイエンス	DX	ブロックチェーン フィンテック	AI、生体認証、VR	クラウド
DX & SI事業	<ul style="list-style-type: none"> ✓ データ分析プラットフォーム構築 ✓ データ分析サービス 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ECサイト構築 ✓ RPAによる業務自動化 ✓ ローコード開発 ✓ SAP※ 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ エネルギーマネジメン ト ✓ MaaSデータプラット フォーム ✓ 金融クラウド 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 生成AI活用 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ SI開発での適用拡大 ✓ ソリューション（SAP※、Salesforce※、Adobe※、ServiceNow※、AWS※）
AWSプラットフォームビジネス					
BankNeo （パッケージ事業）	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「BankNeo for CRM/SFA」 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 預り管理 ✓ 電子帳票 ✓ 営業生産性向上支援 			<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「SMART BankNeo」 ✓ Salesforce※
		非対面/事務効率機能強化		パッケージ機能への適用	
GAKUEN （パッケージ事業）	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 経営意思決定支援(BI) ✓ IR 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ スマホアプリ ✓ E-learning ✓ 教科書選定DBとの連携 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 学内電子マネー 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ パッケージ機能AI化 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ GAKUEN サブスクリプション
	教育ビッグデータ	デジタル証明書 コンビニ証明書発行連携	ブロックチェーン活用	パッケージへの追加適用	卒業生サービス
医療ビッグデータ 事業	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 月間レセプト処理数拡大 ✓ データ利活用サービス拡大 ✓ メディカルビッグデータサービス「REZULT」 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ スマホアプリ ✓ 保険者業務DX ✓ データアプローチでの健康増進・医療費適正化 		<ul style="list-style-type: none"> ✓ アカデミア連携 ✓ AI疾病予測・行動変容 ✓ AI技術による業務自動化、効率化、大量BPO受託の実現 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ クラウド版レセプト点検
		BtoBtoC商材		レセプト処理のAI化	
グローバル事業		<ul style="list-style-type: none"> ✓ SAP※ ✓ mcframe※ 			<ul style="list-style-type: none"> ✓ AGHRM ✓ SAP※
・アライアンス ・社内ベンチャー による新規事業創出	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 共創DXサービス「MDP」 ✓ 産学官連携 ※未来共創Lab 	Z世代学生向け新サービス ※パッケージ事業		自然言語処理の事業活用 ※DX&SI事業	

※他社ソリューションの商標については当資料末尾「[商標](#)」に記載しております

✓ 現業領域・施策

JASTブランド

計画中・開発中領域

3. キャッシュアロケーション

※期間累計配分可能キャッシュフロー	戦略投資 （70億円）	成長投資	提供価値強化	M&A・アライアンス	現有市場でのシェア拡大 JASTブランド：同市場・同業者、DX&SI事業：類似のSI事業者等
				R&D・新事業開発	事業領域・市場拡張 JASTブランド：隣接市場・異種サービス事業者、その他：ベンチャーとの資本提携含むアライアンス
			技術人財開発	採用・育成投資 マルチアライアンス	新事業シーズ発掘及び特定シーズへの重点投資
					多様性採用・プロフェッショナル高度化・技術人財の育成採用 先端技術・ディープテック分野へのリーチ
		経営管理DX・設備投資		意思決定基盤を継続的アップデートしアジャイル経営に寄与	
	株主還元		SR（Shareholder Relation）の強化・時価総額向上 時価総額の継続的な拡大（Micro-cap⇒Small-cap）へ向け、 利益成長のスピードと成長投資のバランスを考慮の上、総合利回りの拡大施策を展開		
	適正運転資金の確保		利益成長によるキャッシュフロー強化・適正なCCCの継続 ブランド事業ビジネスモデル（キャッシュポイント）の多様化、SE単価向上、ソリューションビジネス拡大による一層の財政健全化。成長投資の積極化と安全性の高い経営を両立		

※2024.3期末時点手元資金（現預金・売掛金）+ {中期計画（2025.3-2026.3）から営業利益+研究開発費+非現金支出費用} による概算

4. 人的資本を高める活動

健康経営推進

健康経営優良法人
(大規模法人部門)

4 年連続認定

長時間勤務撲滅
JAST独自労務施策
「カエル！JAST」

ストレスチェック受検促進

受検率 **90** %以上の継続
(2024.3通期実績96.6%)

勤怠データ分析による
心身高リスク者
ピックアップ&フォロー

プラチナくるみん認定
(2023 年 11 月 27 日付で取得)

スポーツエールカンパニー
2024 認定

健康教育の充実

- ① 集団教育研修
 - ・ 健康管理研修
 - ・ メンタルヘルス研修
 - ・ 女性活躍支援フォーラム
- ② 健康イベント
 - ・ 「ウォーキングイベント」
 - ・ 「健康的な料理を考えよう！」
 - ・ 「10日間チャレンジ」
 - ・ 「睡眠の質測定」
- ③ 産業医・保健師との個別面談

定期健康診断・人間ドック 受診促進

- ① 定期健康診断受診率
100 %の継続
- ② 再検査受診率
100 %
へ向けた取り組み継続
(再検査受診率：2024.3通期実績88.0%)

DX人財育成

SAP※認定資格者数

取得資格総計 **307**
資格取得者 **95** 名

(2024年4月末時点)

DX人財開発集合研修

16 カテゴリ
187 コース

(2024.3通期実績、開催日数)

社内認定資格「JCPL」

初級 **555** 人

中級 **105** 人

(2010.3～2024.3期 認定取得者数累計)

DX関連外部e-Learning 受講キャンペーン

12 カテゴリ
21 コース

(2024.3通期実績)

JCPL：JAST Certified Project Leaderの略。

JAST流プロジェクトマネジメントにおける社内独自の認定資格

更なるホワイト化推進

平均年次有給休暇

取得率 **74.8** %

取得日数 **11.9** 日

(2024.3通期実績)

平均残業時間

(月平均所定外労働時間)

17.2 時間

(2024.3通期実績)

育休取得者

16 人

うち男性 **8** 人

(2024.3通期実績)

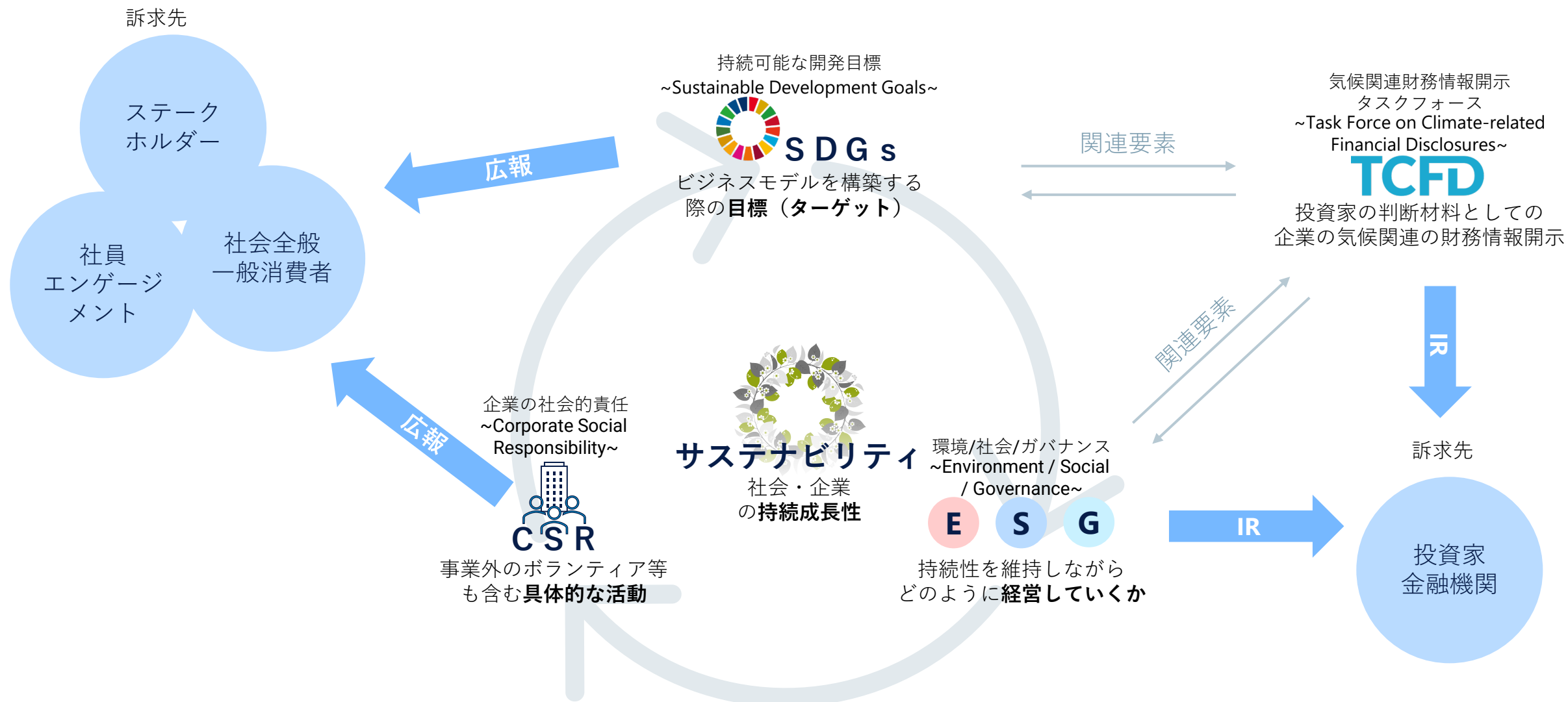
育休明け時短勤務

最長 **9** 年



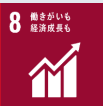








(法定の **1.5** 倍)

5. サステナビリティへの取り組み（1）全体方針

持続成長へ向けた企業活動を、適切な開示により各ステークホルダーへ訴求












5. サステナビリティへの取り組み（2）SDG sの取り組み（本業活動）

重要課題	事業分野	内容	SDGsテーマ
産業とICTの イノベーション	当社事業全般	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 情報化の創造・提供による社会貢献 ➢ 産業構造の変革をICTでサポート ➢ 共創・共同体制の構築、エコシステムの変革に貢献 ➢ グループ会社、パートナー会社との連帯 	
ICTを活用した 学習活動のサポート	GAKUEN	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 大学の未来を創るトータルソリューションの提供 ➢ ICTを活用した質の高い授業支援、テクノロジーを活用した教育 ➢ 教育ビッグデータ活用による教育の質向上支援 ➢ リカレント教育（生涯学習）環境の実現 ➢ 教育のデジタル化を実現するAI、IoTの研究開発 ➢ Z世代向け新サービスの提供 	  
医療費の適正化と 健康増進への貢献	医療ビッグデータ 事業	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 医療ビッグデータの活用による「保険者様に向けた医療費の適正化と加入者様の健康増進」を推進 ➢ アカデミア等との共同研究による「感染症などの疾病、医療問題への課題解決」に貢献 ➢ 医療ビッグデータをオープンデータとして一般公開 	 
情報系統合パッケージによる 金融業務の効率改善	BankNeo	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 金融機関の情報系統合パッケージビジネスによる社会貢献 	 
デジタル化の促進により企 業の改革に貢献	DX & SI事業	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 社員食堂やオフィス内でのキャッシュレスサービス ➢ 人材データプラットフォーム「mieHR」 ➢ Office DX -顔認証打刻- 	  

※弊社コーポレートサイト「[SDG sの取り組み](#)」からの抜粋

5. サステナビリティへの取り組み（3）SDG sの取り組み（経営管理）

重要課題	事業分野	内容	SDGsテーマ
健康経営への取り組み	健康経営	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 「健康経営」の推進 ➤ 定期健康診断・人間ドックの受診促進 ➤ 長時間勤務撲滅 ➤ コミュニケーション促進に向けた取り組み（イベント等） ➤ 心身の健康増進 	 
学びの機会提供	育成・教育	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 社内研修制度の充実（社内認定資格の運用等） ➤ インターンシップ（学生向けにシステムエンジニアの職業体験を提供） ➤ システム開発を通じた教育・学習支援 	
ダイバーシティへの取り組み	採用・処遇	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 人種・国籍・性別等にとらわれない採用と公正な処遇 ➤ 多様な働き方を支える社内諸制度 ➤ 株式会社エスプールプラス様運営「わーくはぴねす農園」との契約 	  
環境負荷の低減	経営管理全般	<ul style="list-style-type: none"> ➤ オフィスDX推進によるペーパーレス化への取り組み ➤ オフィスやデータセンター等での環境問題対策への取り組み 	  

Contents

- I. 2024.3期 サマリー
- II. 業績概況
- III. 2025.3期予想と直近の取り組み
- IV. 長期成長戦略
- V. Appendix**

V. Appendix

1. 企業情報

社名	日本システム技術株式会社
	Japan System Techniques Co., Ltd. (略称 JAST)
上場市場	東京証券取引所プライム市場（証券コード：4323）
設立	1973年3月26日
資本金	15億3,540万円（2024年 3 月31日現在）
所在地	大阪本社〔本店〕 大阪市北区中之島二丁目3番18号（中之島フェスティバルタワー29階）
	東京本社 東京都港区港南二丁目16番2号（太陽生命品川ビル27階）
代表者	代表取締役社長 平林 武昭
従業員数	連結：1,847名（2024年3月31日現在） 2024年 4 月 1 日付の新入社員（連結）：117名
系列	なし（完全独立系）
拠点	大阪、東京、シンガポール、タイ、マレーシア、インド、中国

事業セグメント	1. DX&SI事業 2. パッケージ事業 3. 医療ビッグデータ事業 4. グローバル事業
各種資格	<ul style="list-style-type: none">・プライバシーマーク認定・ISO9001 登録事業者・ISO14001 登録事業者・ISO27001 登録事業者・ISO20000 登録事業者※・健康経営優良法人2024・プラチナくるみん認定
各種認証マーク	<div></div>

※当社ヘルスケアイノベーション事業部で登録

2. グループ一覧

- ★ **桂林安信軟件有限公司**
中国（広西チワン族自治区桂林市）
★オフショア開発拠点 ★中国国内拡販拠点
- ★ **上海嘉峰信息科技有限公司**
中国（上海市）
★中国の開発兼プロダクト販売拠点
- ★ **JASTEC(THAILAND) CO., LTD.**
タイ（バンコク）
★現地日系企業向けITサービス
- ★ **JAST Asia Pacific CO., LTD.**
タイ（バンコク）
★ASEANでのJASTブランド展開
- ★ **Bright & Better Co., Ltd.**
タイ（バンコク）
★統合パッケージソフト導入コンサルティング
ソフトウェア受託開発
- ★ **Virtual Calibre グループ（4社）**
マレーシア（クアラルンプール近郊）
インド（チェンナイ）
★SAP事業展開
- ★ **AG NET PTE. LTD.**
シンガポール
★HRM事業展開



- ★ **大阪本社**
大阪市北区中之島二丁目3番18号
中之島フェスティバルタワー28・29階
- ★ **株式会社新日本ニーズ**
大阪市
★地域密着型ITサービス
- ★ **株式会社ケーシップ**
大阪府豊中市
★レセプト内容点検業務、健康管理事業等
- ★ **東京本社**
東京都港区港南二丁目16番2号
太陽生命品川ビル5・26・27階
- ★ **アルファコンピュータ株式会社**
東京都品川区
★マルチベンダITインフラ設計

NEW

V. Appendix

3. 沿革

2020年

- 「iBss」サービス開始
- 「mieHR」発売開始
- 「GAKUENサブスクリプション」発売開始
- 「GAKUEN RX」発売開始

2021年

- 「SMART BankNeo」発売開始

2022年

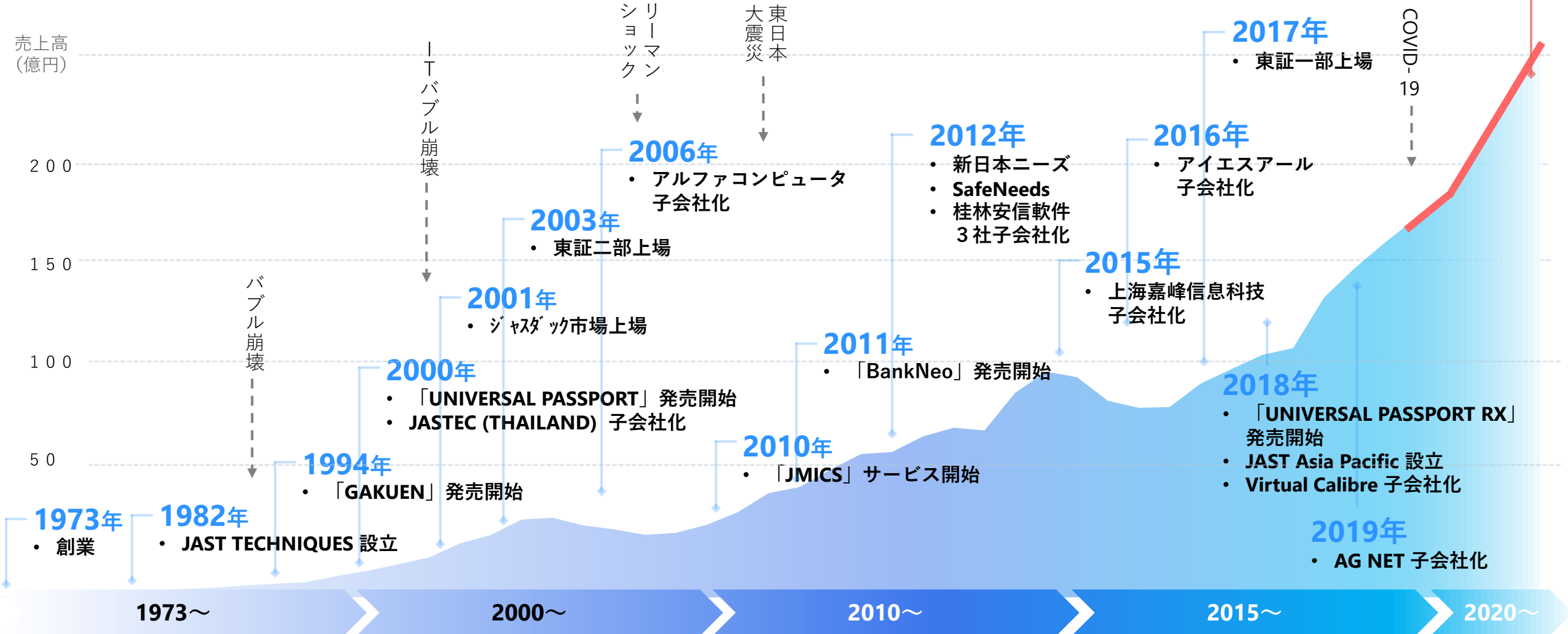
- 東証プライム市場移行
- Bright & Better設立

2023年

- 創立50周年
- 「DX認定事業者」認定
- 東証プライム市場上場維持基準適合
- Virtual Calibre Consulting India Pvt. Ltd.孫会社化

2024年

- ケーシップ子会社化



4. 事業内容（1）事業一覧

DX&SI事業

受託開発・開発支援・ソリューション開発・導入

完全独立系の強みを活かし、幅広い分野にわたり多種多様な情報システム/サービスを提供

◆SI

幅広い業界・ビジネス領域へシステム開発を提供

◆ソリューション

自社開発及び協業ソリューションの構築・運用・分析・関連システム開発

<注力ソリューション>

- ・AWS※⁸
- ・3S（SAP※、Salesforce※、ServiceNow※）
- ・Adobe※

◆サービス

コンサルティング・データサイエンス・クラウド基盤構築から運用保守、データ分析・活用等

パッケージ事業

自社パッケージソリューション開発販売

自社開発のブランド製品の開発・販売と導入コンサルティングを中心に、関連する環境構築やシステム開発を提供

◆GAKUEN

国内トップシェア（全国400校以上の大学、短期大学が導入）の大学向け総合パッケージシステム「GAKUENシリーズ」の開発・販売と導入・コンサルティング



◆BankNeo

金融機関向けパッケージソリューション「BankNeo」の開発・販売・導入
2021年にはメガバンクでもご採用
現在の総ユーザ数は60金融機関



医療ビッグデータ事業

医療情報データの点検分析及び関連サービス

複数のヘルスケア事業を展開し、医療データ利活用と保険者業務改革を推進するワンストップサービスを提供

◆レセプト自動点検システム



◆保険者業務支援サービス



◆生活保護向けレセプト管理システム



◆データヘルス事業

◆データ利活用



グローバル事業

アジア・パシフィック地域を中心としたグローバルDXビジネス

海外5カ国にグループ企業をもち、ERPやHRM製品の開発・販売・導入コンサルティングとシステム開発を提供

◆展開国



◆事業内容

- ・SAP※導入コンサルティング及び関連サービス（マレーシア、インド）
- ・ERP導入及び関連サービス開発（タイ）
- ・クラウド型HRMソリューション“AGHRM®”開発（シンガポール）



- ・オフショア開発（中国 桂林）

4. 事業内容（2）JASTブランド：GAKUEN

導入実績447校を突破したトップブランド
高等教育機関の活動を包括的に支援する統合プラットフォーム

DX主要テーマ

※：開発中

OEM機器

現金
チャージ機



券売機



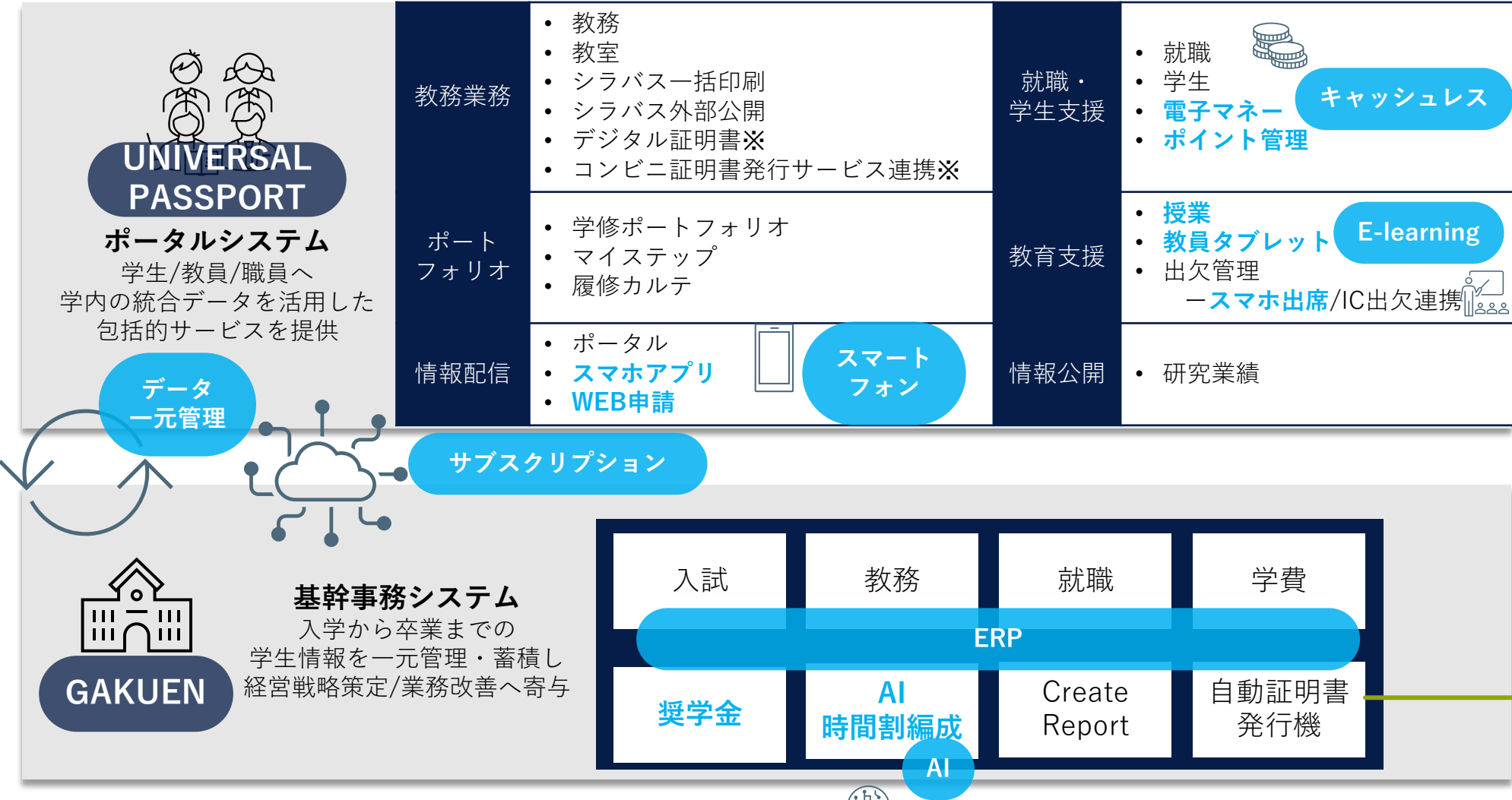
POSレジ



IC出欠管理
端末

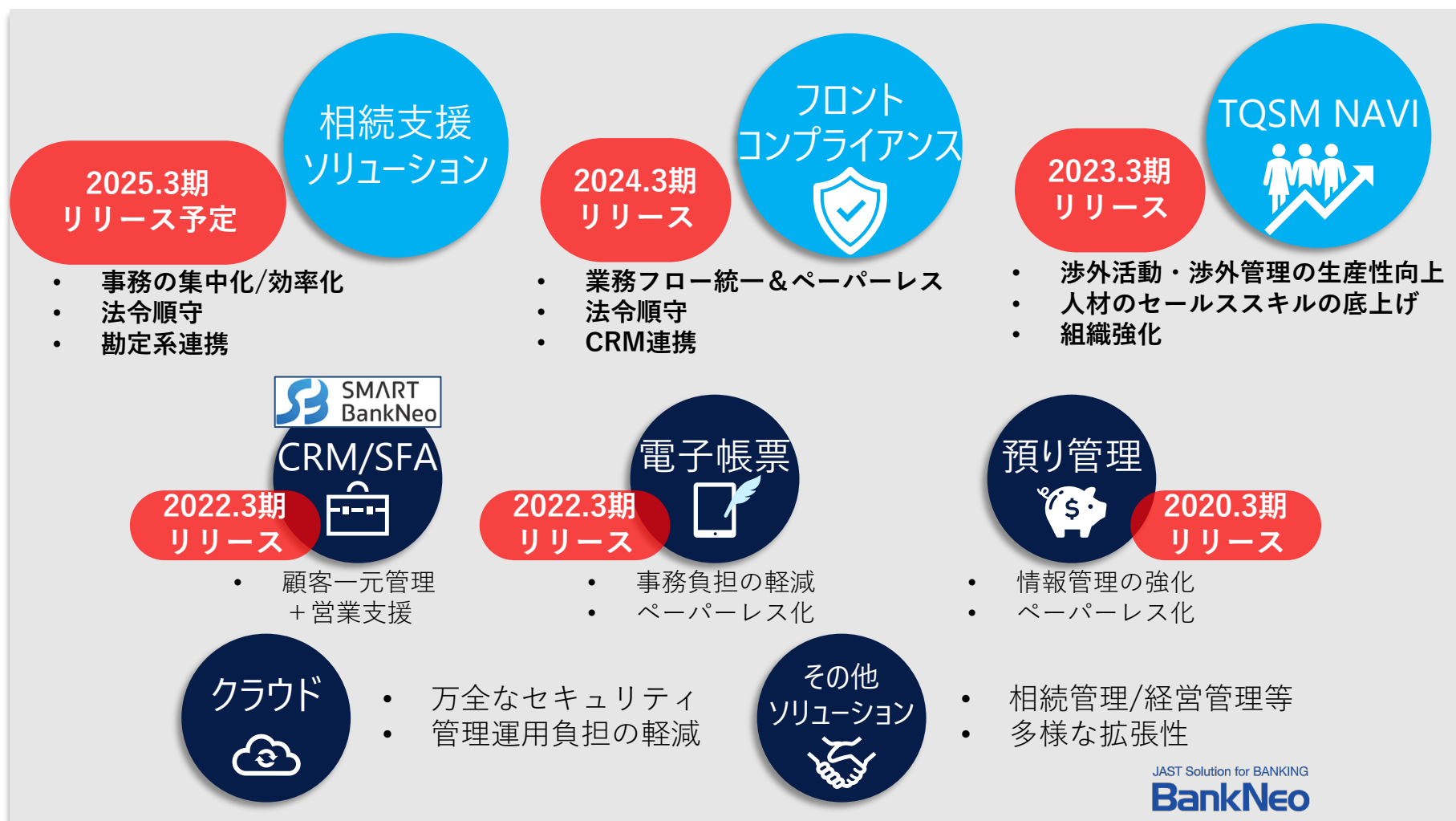


自動証明書
発行機



4. 事業内容（3）JASTブランド：BankNeo

導入容易性と拡張性を活かした**スマート&ニッチソリューション**を豊富に展開
金融機関のDXを推進する統合パッケージ



全国の金融機関で
多数の導入実績

スモールスタート
による導入容易性

導入後の
高い拡張性

30年を超えて蓄積した
豊富なノウハウ

顧客ニーズを捉えた
サービスラインナップ

4. 事業内容（4）JASTブランド：JMICS・iBss

取引数400団体以上、大量の医療データとDX技術を活用し、保険者業務支援から分析・事業コンサル・保健事業実行まで、医療費適正化と健康増進をトータルに支援

給付・適用関連サービス

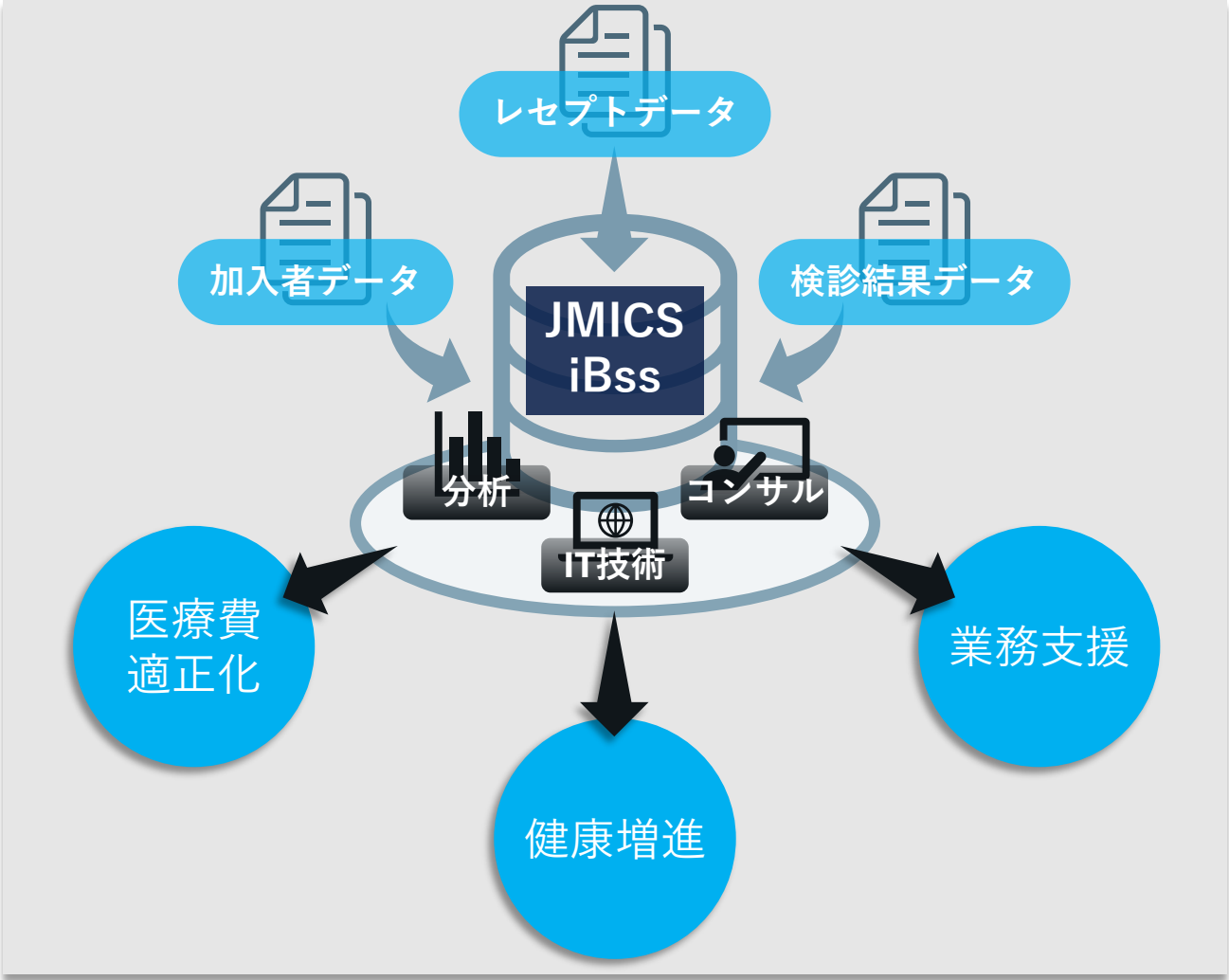
システムを利用したレセプト点検と被扶養者調査や補助金申請支援

- 点検業務【JMICS】
 - レセプト点検
 - 海外療養費点検、柔整点検
- Web申請【iBss】
 - 被扶養者調査システム（検認）
 - 各種申請（インフルエンザ予防接種補助金）

通知サービス

医療費適正化に向けた対象者抽出と是正通知

- WEB通知
- ジェネリック医薬品使用促進通知
- 重複・頻回受診者抽出、是正通知
- 医薬品重複投与者抽出、是正通知
- 受診勧奨通知発送
- その他、受療行動適正通知 等



医療費分析サービス

レセプト、健診データを中心に各種保健事業や介護データにも対応

- データヘルス策定から実行までのトータルサポート
- レセプト/健診データ分析
- 保健事業の実施効果分析
- 各種分析レポート、ベンチマーク
- GISを活用した地域別医療費分析
- 介護データの分析

保健指導サービス

保健師、管理栄養士、看護師等による保健指導

- 対象者の抽出業務
- 生活習慣病重症化予防
- 糖尿病性腎症重症化予防プログラム
- 特定保健指導（対面・ICT）
- 適正受診指導（重複、頻回等）

5. 理念先行経営

創業来、道経一体思想（経営の品質は人の品質に尽きる）のもと
「はじめに理念ありき」の理念先行経営を貫徹

天爵を修めて人爵これに従う

基本精神

不断に道義・原理原則を実行し、人格・品性・徳を高めることで
尊敬/信頼される品格を備えた人に自然的に与えられる位

業績や経験に基づき団体や上司から与えられた
人為的/便宜的な外見上の位階

先に人爵を与えられることで、あたかも自分は天爵も得たものと錯覚する。一人ひとりが
まず「天爵を修める」ことを、経営活動・人材育成における究極のテーマとしています

経営方針

完全独立系の立場を堅持

目の前のお客様と本質的に向き合うため、**一切の制
約無く自由な立場で挑戦できる**、完全独立系の立場
を堅持しています。**あらゆる産業・技術分野で蓄積
した成果と知見**が、今のJASTの強さとなっています

「人づくり」経営

人間力の研鑽が何よりも先行すべきである、との信
念に基く「**人づくり**」経営で、企業成長の原動力で
ある**情報技術への情熱とお客様への誠心誠意のサー
ビス**をJASTの個々人に育みます

四方良し

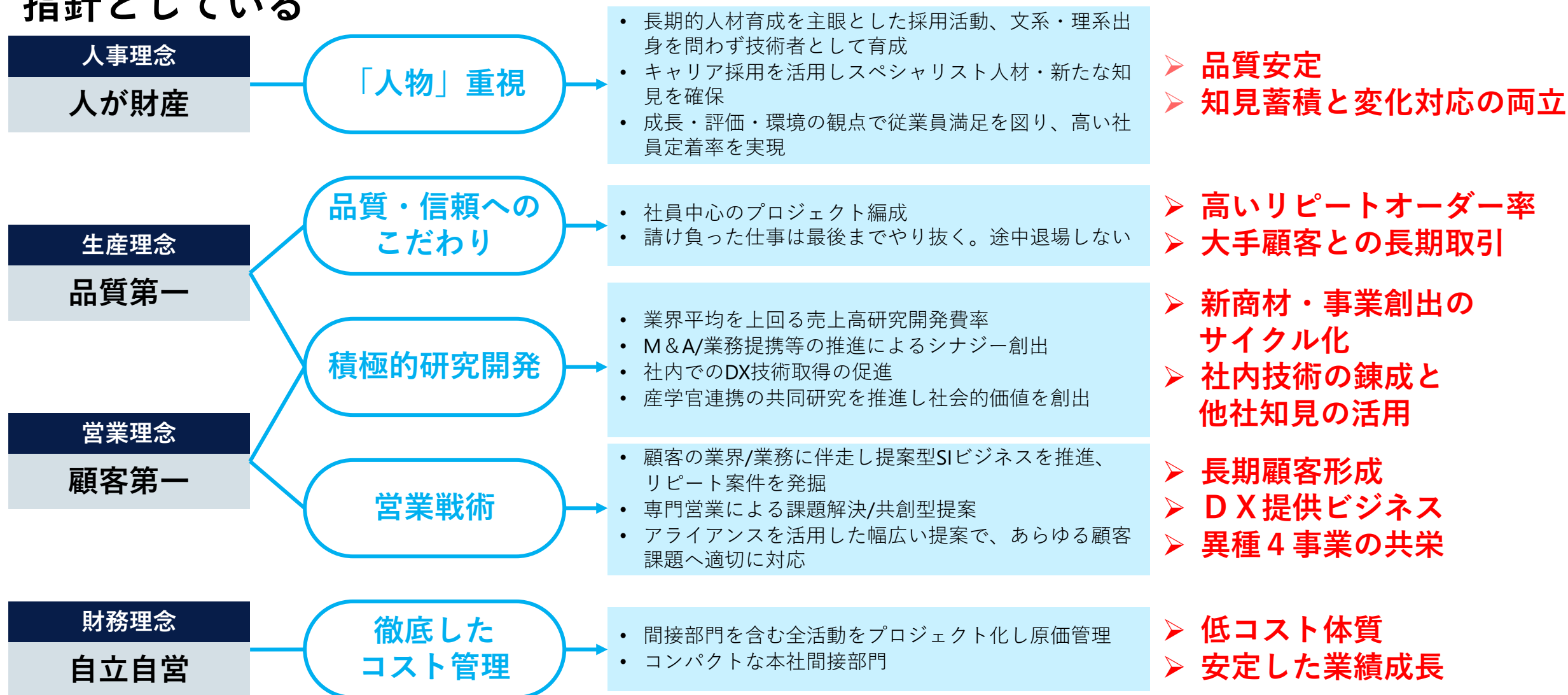
お客様、株主、社員、社会とwin-winの関係を築く
べく「**四方良し**」の理念を掲げます。各ステークホル
ダの価値を最大化し、総体としての企業価値を高
めることで、**長期安定成長を追求**しています

不易流行

松尾芭蕉の確立した「**不易流行**」（本質的なものを
守りつつ、新しい変化を取り入れ、価値を創造する
こと）の理念に則り、**一貫した経営理念＝「不易」**
で**変わる経営＝「流行**」を正しくリードします

6. 経営方針

経営方針を人事・生産・営業・財務の4つの理念に落とし込み、長期安定成長への指針としている



ご清聴ありがとうございました



未来を、仕掛ける。

日本システム技術株式会社

<https://www.jast.jp/>

お問い合わせ

<https://www.jast.jp/contact/>

【注意】

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。なお、特に注記のない限り、業績に係る数値等は全て連結ベースで記載しております。

【商標】

- ※ 1 : SAP及びSAPロゴ、SAP製品は、ドイツ及び世界各国におけるSAP AGの登録商標または商標です。
- ※ 2 : Salesforce 及び Salesforce ロゴはSalesforce.com,inc.の登録商標です。
またその他サービス名もSalesforce.com,inc.の登録商標または商標です。
- ※ 3 : mcframeのロゴ及びその他すべてのmcframeの製品、機能、サービス名は、ビジネスエンジニアリング株式会社の登録商標または商標です。
- ※ 4 : GLOVIA smart PRONES 及びGLOVIA smart製品は、日本及びその他の国における富士通株式会社の登録商標または商標です。
- ※ 5 : RezeptPlus及びRezeptPlusロゴは富士通Japan株式会社の登録商標です。
- ※ 6 : AdobeはAdobe Inc. の登録商標です。
- ※ 7 : ServiceNowはServiceNow Inc.の登録商標です。
- ※ 8 : AWSはAmazon Technologies, Inc.の登録商標です。